

令和5年度

事業概要

社会福祉法人東桜会

目 次

法人の沿革	1
施設の概要	2
I 特別養護老人ホーム麻機園	2
II ケアハウス桜花	4
法人の理念	6
令和5年度事業計画	7
事業の状況	19
I 社会福祉法人東桜会	
〔1〕 法人の経営施設及び事業	20
〔2〕 組織図	21
〔3〕 職員の状況	22
〔4〕 理事会・評議員会の開催状況	23
〔5〕 財務規律の確立に向けた取組	26
〔6〕 低所得者に対する社会福祉法人利用者負担軽減制度事業	26
〔7〕 地域社会への貢献	26
II 特別養護老人ホーム麻機園	27
III ケアハウス桜花	37
IV 在宅サービス	
【1】 麻機園（ショートステイ）	44
【2】 麻機園デイサービスセンター	45
【3】 麻機園ヘルパーステーション	49
【4】 麻機園ケアプランサービス	51

法人の沿革

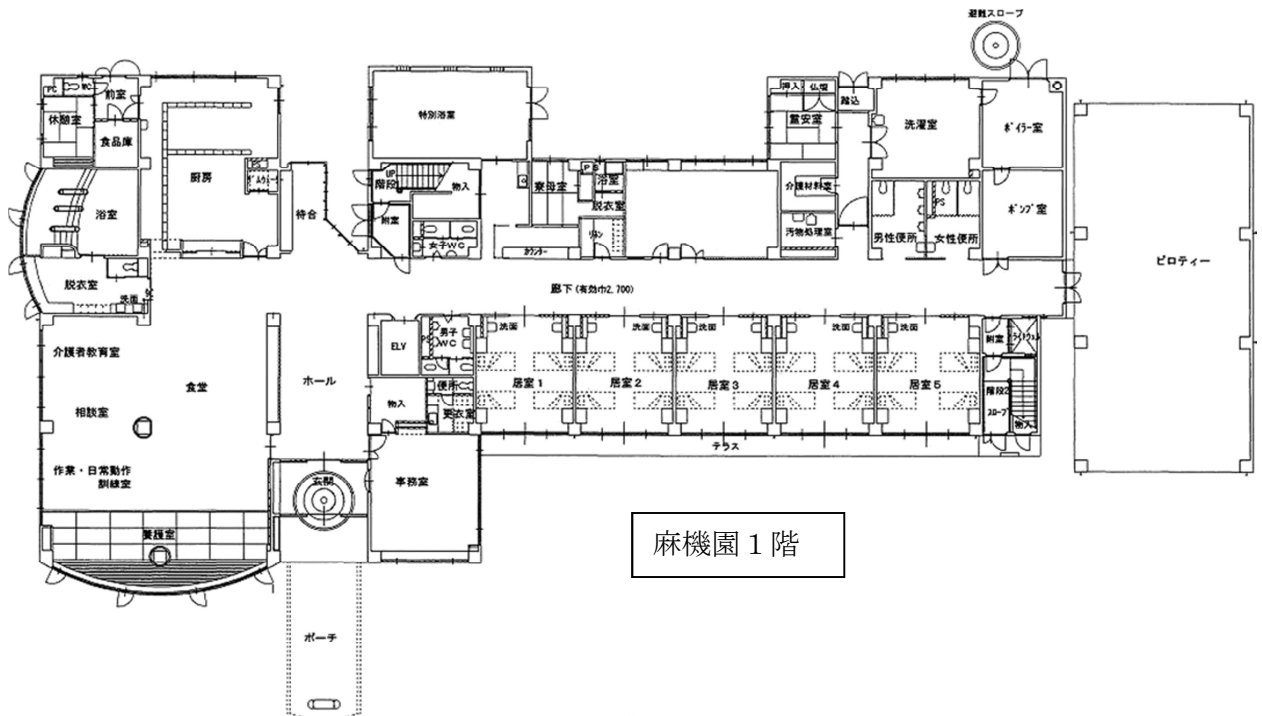
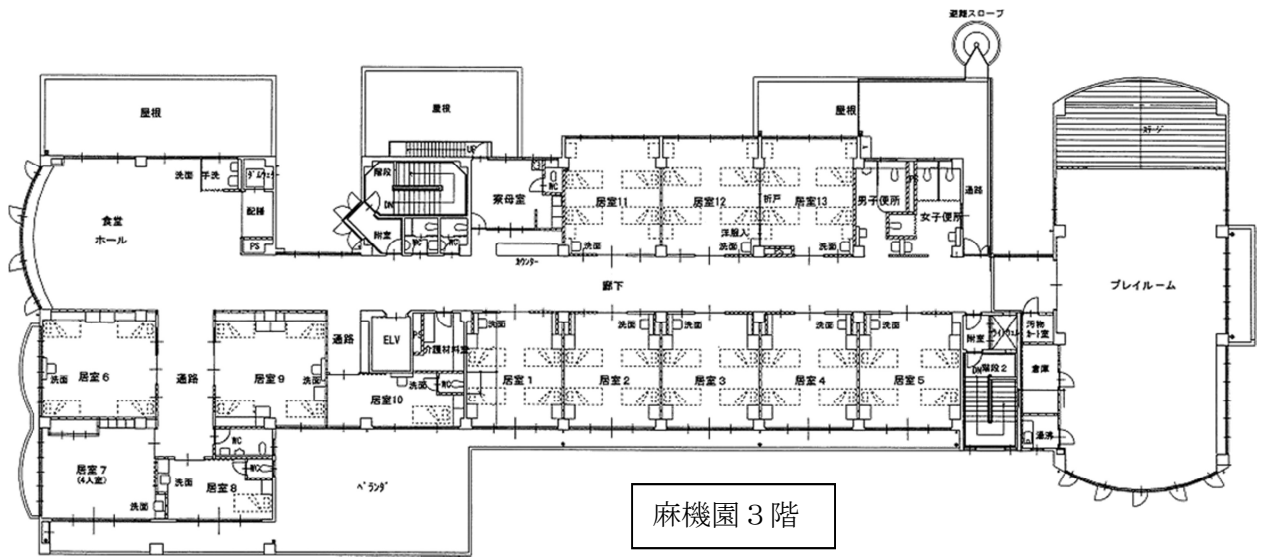
昭和62年 1月	社会福祉法人、特別養護老人ホーム設立準備会発足
62年 9月21日	特別養護老人ホーム麻機園 建築工事着工
62年10月13日	社会福祉法人東桜会 認可
63年 3月20日	特別養護老人ホーム麻機園 竣工
63年 4月 1日	特別養護老人ホーム麻機園 開園 (定員50名 ショートステイ4名)
63年10月 1日	麻機園デイサービスセンター 開始
平成 2年10月 1日	麻機園入浴サービス事業 開始
3年 7月29日	特別養護老人ホーム麻機園 増築工事着工
4年 1月 1日	麻機園在宅介護支援センター事業 開始
4年 3月 1日	麻機園ホームヘルプサービス事業 開始
4年 3月25日	特別養護老人ホーム麻機園 増築工事竣工
4年 4月 1日	特別養護老人ホーム麻機園増床 (定員80名 ショートステイ20名)
8年 8月 1日	軽費老人ホームケアハウス桜花 建築工事着工
8年11月 1日	麻機園食事サービス事業 開始
9年 3月31日	軽費老人ホームケアハウス桜花 竣工
9年 4月 1日	軽費老人ホームケアハウス桜花 開設 (定員50名) 在宅介護支援センター、ヘルパーステーション併設
10年 4月 1日	麻機園デイサービス (E型) 事業 開始
11年 4月 1日	ホリデイサービス (B型) 事業 開始
11年10月 1日	麻機園ケアプランサービス 開始
12年 4月 1日	介護保険事業 開始
12年10月 1日	静岡市有永グループホーム 受託開始
14年 3月31日	麻機園食事サービス事業 終了
15年 3月31日	麻機園入浴サービスセンター事業 終了
15年12月 1日	麻機園デイサービスセンター 利用定員変更
18年 3月31日	麻機園在宅介護支援センター 委託事業終了
18年 4月 1日	介護予防事業 開始
19年12月20日	麻機園デイサービスセンター 利用定員変更
20年 3月31日	静岡市有永グループホーム 指定管理業務終了
20年 8月31日	麻機園デイサービスセンター 営業日変更
22年 4月30日	麻機園デイサービスセンター 認知症対応型介護予防通所介護事業廃止
27年10月31日	麻機園デイサービスセンター 認知症対応型通所介護事業 休止
28年 3月 1日	麻機園デイサービスセンター 利用定員変更 (地域密着型) (定員18名)
28年12月31日	麻機園デイサービスセンター 認知症対応型通所介護事業 廃止
30年 4月 1日	新総合事業 (通所介護・訪問介護) 開始

施設の概要

I. 特別養護老人ホーム 麻機園

1. 施設名称 麻機園 (あさはたえん)
2. 施設の種別 特別養護老人ホーム
3. 経営主体 社会福祉法人 東桜会
4. 所在地 静岡市葵区東527番地の1
TEL(054)247-8739 FAX(054)247-8640
5. 事業開始 昭和63年4月1日
6. 定員 80名 (介護老人福祉施設)
7. 併設事業 麻機園 (短期入所生活介護事業所) 20名
麻機園デイサービスセンター (地域密着型通所介護事業所) 18名/日
8. 構造 鉄筋コンクリート造 3階建
9. 敷地面積 8,322.20㎡
10. 建築面積 1,443.15㎡
11. 床面積 3,497.46㎡
1階 1,148.40㎡
2階 1,261.91㎡
3階 1,087.15㎡

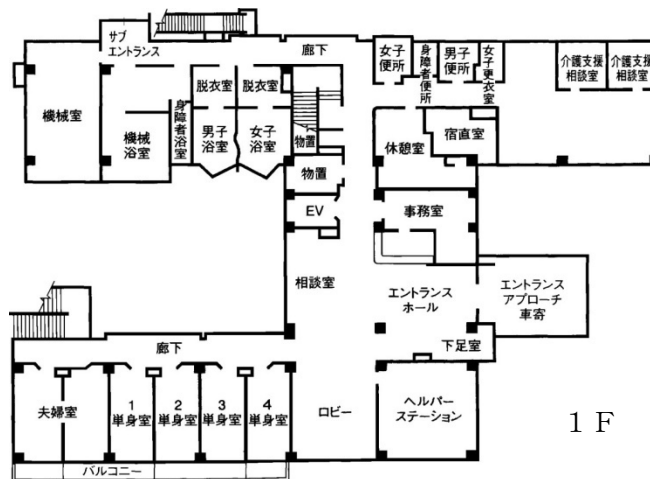
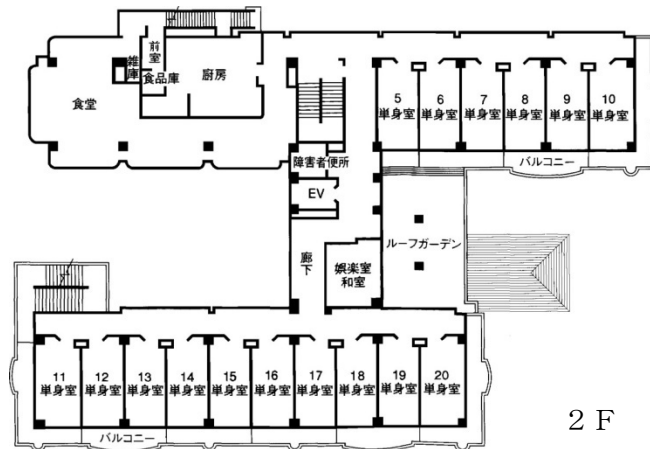
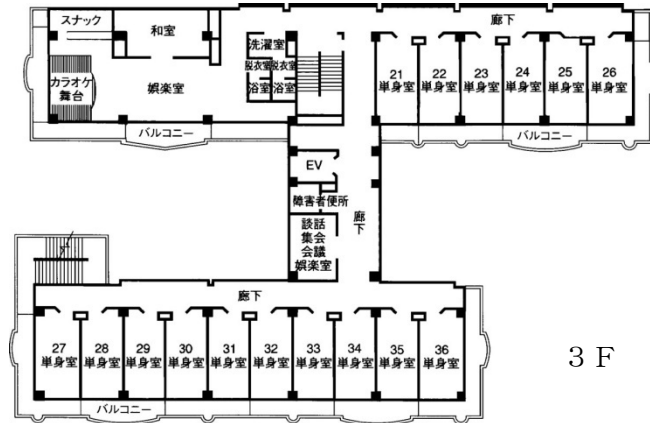
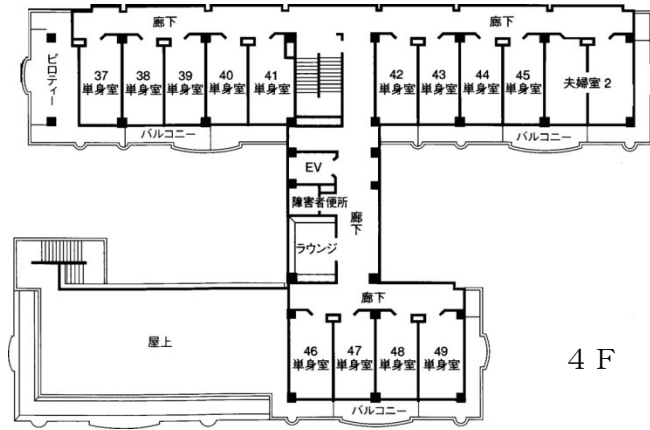
12. 特別養護老人ホーム麻機園 平面図



Ⅱ. ケアハウス桜花

1. 施設名称 ケアハウス桜花 (けあはうすおうか)
2. 施設の種別 軽費老人ホーム (ケアハウス)
3. 経営主体 社会福祉法人 東桜会
4. 所在地 静岡市葵区東532番地の4
TEL(054)247-6663 FAX(054)247-6671
5. 事業開始 平成9年4月1日
6. 定員 50名
7. 併設事業 麻機園ヘルパーステーション (訪問介護事業所)
麻機園ケアプランサービス (居宅介護支援事業所)
8. 構造 鉄筋コンクリート造 4階建
9. 敷地面積 3,020.58㎡
10. 建築面積 1,030.64㎡
11. 床面積 3,167.86㎡
 - 1階 915.85㎡
 - 2階 837.99㎡
 - 3階 804.96㎡
 - 4階 609.06㎡

12. ケアハウス桜花 平面図



《社会福祉法人東桜会の理念等》

〔法人の目的〕

私たちは、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として事業を行います。

〔施設運営理念〕

法人の目的を達成するため、公平で公正な開かれた施設運営を永続し、地域の拠点施設となるように努めるとともに地域福祉の向上に資するよう努めます。

〔施設運営方針〕

利用者の多様なニーズに応えられる職員を育成し、利用者が、生きがいを持ち明るく快適な生活ができる住環境の整備に努めます。

〔サービス提供理念〕

利用者一人ひとりのニーズと意思を尊重した質の高いサービスを提供し、利用者の生活の質の向上を目指すとともに、利用者の自立を目指し、利用者と共に生き、利用者の回復を目指します。

〔サービス提供方針〕

サービスの利用を希望する人たちが、利用者自らが受けられるサービスを選択し決定できる環境を作るとともに、利用者の残存能力を発見し、引き出し、活用ができるような環境を作ることに努めます。

令和5年度事業計画

(各職種の目標に対する実績記載付)

《社会福祉法人東桜会 令和5年度事業計画》

〔1〕基本方針

1. 法人・施設の中・長期計画の策定に取り掛かる。
2. 法人の理念、施設運営方針等について再確認し、表現方法等を検討する。
3. 働きやすい職場環境を目指し、職員の採用、定着に努める。
4. 地域に存する社会福祉法人として、地域の様々な団体組織・人々と連携して地域に貢献する。

〔2〕経営施設及び事業の種類

1. 指定を受けた介護保険事業（介護予防・日常生活支援総合事業を含む）を経営する
 - (1)介護老人福祉施設 麻機園
 - (2)短期入所生活介護事業 麻機園
 - (3)地域密着型通所介護事業 麻機園デイサービスセンター
 - (4)訪問介護事業 麻機園ヘルパーステーション
 - (5)居宅介護支援事業 麻機園ケアプランサービス
2. 社会福祉事業として次の事業を行う
 - (1)軽費老人ホーム ケアハウス桜花
3. 静岡市から委託を受けて次の事業を行う
 - (1)要支援、要介護認定の訪問調査（麻機園ケアプランサービス）
 - (2)静岡市高齢者一時保護施設確保事業（短期入所麻機園）
4. 地域包括支援センターから委託を受けて次の事業を行う
 - (1)介護予防ケアマネジメント業務

〔3〕地域社会に貢献する取組み・地域交流等

地域連携担当職員を配置し、法人が地域社会に貢献する取組みの業務を担わせる。新型コロナウイルス感染症に充分留意し、施設を開放した地域住民へのサービスや、地域の団体組織・人々と連携して地域に貢献し、福祉の向上を目指す。また、地域の民生委員や地区社協、放課後子ども教室実行委員会等と連携するなどして、地域住民と子どもたちの活動の機会が持てるようにサポートする。

〔4〕監事監査、理事会、評議員会等の開催予定

- | | | |
|------------|-----|-----------------------------------|
| ①監事監査 | 5月 | 令和4年度事務事業及び決算の審査 |
| ②第1回理事会 | 5月 | 令和4年度事業報告、決算及び定時評議員会予定、次期役員候補者の選定 |
| ③定時評議員会 | 6月 | 令和4年度決算認定、次期役員の選任 |
| ④監事定期監査 | 10月 | 令和5年度定期監査 |
| ⑤第2回理事会 | 10月 | 令和5年度補正予算、事務事業の報告等 |
| ⑥第1回臨時評議員会 | 10月 | 令和5年度補正予算承認 ※補正予算がある場合 |
| ⑦第3回理事会 | 12月 | 事務事業報告等 |
| ⑧第4回理事会 | 3月 | 令和5年度補正予算及び令和6年度事業計画及び予算など |
| ⑨第2回臨時評議員会 | 3月 | 令和5年度補正予算及び令和6年度事業計画及び予算承認 |
- ※予算又は事業計画等に係る議題のあるときには、臨時に理事会、評議員会を開催する。

[5] 建物・設備の修繕・改修等の予定

麻機園及びケアハウス桜花の建物本体及び付属設備、設備・備品等の経年劣化の著しい箇所について大規模な修繕又は改修等を計画・予定するとともに、職員の業務軽減に資する設備・用具等の導入を検討する。

1. 特別養護老人ホーム麻機園

- ①ダムウエータ改修修繕
- ②居室網戸、外構フェンス等の改修取替
- ③業務の効率化・業務負担の軽減化の為、利用者見守り機器・ICTの導入
- ④空調設備更新修繕等
- ⑤電話設備更新
- ⑥感染症対策に係る設備等の改善・導入

2. ケアハウス桜花

- ①建物周囲地盤沈下への対応（正面玄関・裏玄関段差解消、および埋設配管の修繕）
- ②電話設備・課金装置、電気使用量等集中監視装置更新
- ③業務の効率化・業務負担軽減化に向けたICTの導入
- ④感染症対策に係る設備等の改善・導入

[6] 施設職員関係の会議・委員会・研修

1. 定期的に会議を開催する

(1) 全体会議・委員会

- ①職員会議 ②部門連絡会 ③在宅利用連絡会 ④厚生委員会 ⑤研修委員会 ⑥広報委員会
- ⑦事故防止委員会 ⑧感染症対策委員会 ⑨身体拘束廃止委員会

(2) 麻機園

- ①優先入所検討委員会 ②介護職会議 ③リーダー会議 ④パート会議
- ⑤行事担当者会議 ⑥給食会議 ⑦安全委員会 ⑧衛生委員会 ⑨褥瘡予防委員会
- ⑩食事委員会 ⑪排泄委員会 ⑫入浴委員会 ⑬事故検討委員会 ⑭サービス検討会

(3) 桜花

- ①在宅部門と連携を計り、入居者に関するサービス担当者会議等に参加する。
- ②職員の資質向上のため外部研修に参加するとともに内部研修を開催する。
（内部研修の種類）①感染症予防研修 ②事故対応研修 ③虐待防止研修 ④身体拘束研修
- ③入居者処遇、行事会議、給食等に関して会議を開催する。（桜花会議、②給食会議）

2. 在宅部門を含めた全体会議を主催し職員相互の連携を計るとともに、定期的に部門毎、職種毎の会議を開く。

3. 委員会や担当者会議を開催し、利用者処遇の向上や、効率的な介護体制作りに努める。

4. 職員研修の充実

- ①身体拘束研修 ②感染症予防研修 ③事故対応研修 ④虐待防止研修
- ・職員会議、介護職会議を利用し計画的に研修を行う。
- ・職員全員が参加できる開催方法とする
- ・知りたいことを研修内容に組み込めるように、職員の意向を聞く機会を設ける。
- ・外部講師に依頼し施設内研修を行う。

《特別養護老人ホーム麻機園》

〔1〕基本方針

1. 利用者ご家族の要望に的確に応えられるよう、各職種間の連携を密にする。
2. 利用者への生活援助者としてふさわしい職員になるよう資質の向上に務める。
3. 導入した介護記録システムに習熟し、情報共有等の効率化を図る。
4. 介護保険制度の定める条件を遵守して事業を行う。

〔2〕運営

1. 入所率を98%以上に保つ。
→令和4年度96.9%から令和5年度97.6%に上昇したが目標である98%には届かなかった。
優先入所検討委員会を適宜開催、他特養や老健の相談員、ケアマネジャーと連携し情報交換を行う。入所相談では法人の説明だけでなく、制度の説明や相談者に合った施設の紹介を行い、老人福祉の相談所としての役割を果たす。
2. 家族説明会を開催する。
→開催できなかった。
家族説明会を開催できない時は、代替として個別に電話や書面等でサービスの変更や制度変更、申請の補助を行う。

〔3〕利用者処遇

＜相談員＞

1. 入所者と家族が安心して過ごせるように努める。
 - ・入所者の居室を訪室し個々に話をする、入所者の思いを聴く機会をつくる。
→居室や食堂を訪ねゆっくり話を聞くように努めた。
 - ・行事計画時入所者の意見を反映できるようにする。
→行事に関しては前年と大きな変化はなくあまり意見を反映したとは言えない。
 - ・入所者に話を聴いた時は、記録を残し他職種と情報を共有しカンファレンス等に役立てる。
→他職種や家族と情報を共有することができた。
2. 家族の希望、意向を伺う機会をつくる。
 - ・電話連絡時や面会時等、家族の希望や意向を聴くように努める。
→希望や意向を言いやすくするため家族との関係を構築するよう努めた。
 - ・入所者の様子を家族へ報告する機会を増やす。
→個別に丁寧に説明することで家族の理解度が上がり、各種申請がスムーズにできた。
 - ・定期的に家族へ広報誌や入所者の写真を送る。
→写真送付は毎回好評で今後も続けたい。
 - ・直接面会や窓越しの面会を継続し、入所者、家族が安心できるように努める。
→直接面会が主流となり問題なく行えている。
 - ・入所者、家族の意向をもとに、その人らしく自立した生活を目指す介護計画を作成する。
→本人、家族の意向を完全には取り入れられていない。
 - ・入所者が車椅子や靴、補助食器、付加食品等、必要としている物を検討し購入する。
→個別ケアとして本人に合うもの、必要なものを購入できた。

<介護職>

(1階の目標)

- ・職員同士、入所者に対しても優しさを添え、思いやりや責任を持って仕事をする
→口調が強くなってしまう時があった。言葉遣いや声かけに気を付けて仕事をするよう努める。
- ・入所者に自分でできる事の喜びを感じてもらえるように援助する
→自分でできる事は見守りながらADLが低下しないように援助した。
- ・手洗いうがいのしやすい環境を整え、感染症を予防する
→手洗い石鹸や口腔ケア物品の確認、補充を行なった。起床時や食後の歯磨きうがいの声かけ、排泄後の手洗いの声かけをおこない口腔内と手指を清潔にし感染防止に努めた。
- ・褥瘡の予防と改善に努める
→看護師と共に状態を確認し改善に努めた。
- ・1階職員同士、申し送りを確実にし、統一した介護を行う
→朝、夕の申し送りを確実にし、統一した介護ができた。他フロアへ申し送りをしたことはノートを活用し統一した介護ができるようにした。
- ・フロアの清潔を保ち、入所者の過ごしやすい環境を整える
→清潔を保つように心がけたが、毎日のフロア清掃はできなかった。

(2階の目標)

- ・優しい表情・口調・態度で接する
→一部職員の口調が強くなり、入所者から苦情があった。又、仕事に追われ強い口調になってしまった時があった。
- ・入所者の話を聞き、思いを受け止める
→訴え時には、傾聴するように心がけた。
- ・褥瘡の予防と早期改善
→皮むけや発赤発見時には直ちにカンファレンスを開き対応した。
- ・担当居室内の掃除・整理整頓
→居室内の清潔はあまり保てていなかった。起床時のベッドメイキングは心がけていた。
- ・担当入所者との関わりを増やし、入所者のニーズや希望するケアを行う。記録を充実させる
→心がけて行い、その都度対応ができた。
- ・離床後の布団の整理整頓、臥床後の衣類・車椅子・靴・膝掛け・カーテンを整える
→離床後の布団の整理は行う事ができたが、靴を整えたりカーテンを整えたりすることまでは気が回っていない時があった。
- ・報連相を徹底させ、統一した介護を行う
→職員同士で相談をし、同じやり方ができるようにした。
- ・読み手が理解できる文章を書く
→理解できる文章にする事が難しかった。

(3階の目標)

- ・居室内を掃除し清潔を保つ。離床をしたら布団をしっかりと畳む
→居室内の清潔は保てていた。起床時のベッドメイキングは比較的できていたが、自己で起床する方のメイキングができていないことが多かった。
- ・入所者の身だしなみを整える
→入所者の身だしなみを整える事ができていた。定期的に爪切り等も行った。
- ・入所者の話を傾聴し、優しい口調で話す

→入所者が行動を起こす時にどうしたいのかを聞く、呼び止められた時には立ち止まって話を聞く事ができている職員が多い。穏やかな口調で話をしている職員が多い中、日により口調が強くなってしまう職員もいる。

・褥瘡の予防、早期改善に努める

→臀部の皮むけ、軽度の褥瘡ができた入所者がいた。看護師と協力し毎日の処置、離床時間の変更、体位変換、臥床時のポジショニング等褥瘡対応をしている。

・フロア内を清潔に保ち、手洗いうがいを励行し、感染予防に努める

→食堂の床に汚れが目立つ為毎食後に床の清掃をして清潔保持に努めた。コロナウイルス感染症や、数名風邪症状を発症する事があった。排泄後の手洗い、食前後のおしぼりでの手拭きは行っていたが、口腔ケア以外でのうがいが行えなかった。

・多職種と連携し、情報の共有、統一した介護を行う

→申し送りノートの活用、朝礼での申し送りを行う事で情報共有・統一した介護ができていた。

・前年度より転倒事故や入所者の怪我等を一件でも減らすことに努める

→予期しない方の大きな事故があった為、事故が予測される方の見守りだけではなく入所者全体的見守りの強化をすべきだと反省に挙げた。

・入所者の状態変化を見逃さず、記録を充実させる。

→状態や体調の変化に素早く対応し、状態に合わせた介護ができた。記録もできていた。

<機能訓練>

1. 入所者の残存機能の維持向上を目指し、安全な生活が送れるよう訓練する。

・個々の残存機能を把握し、多職種と情報交換を密に行ない個々に適した目標を設定する。

→個々に適した目標を設定することができた。多職種と連携し個別機能訓練を行えた。

・普段の生活の中で出来ることを増やしその人らしく自立した日常生活の維持向上に努める。

→日常生活動作の維持に努めた

・拘縮予防や褥瘡の発生を防ぐため、適切なポジショニングを行う。

→看護師、介護職が主となり実践できた。

・3ヶ月に一度、目標の評価・見直しを行ない入所者又は家族に進捗状況を説明する。

→できた。家族面会時に進捗状況を伝えるように心掛けた。

2. 楽しんで生活してもらえるように援助する。

・集団機能訓練を1回30分間実施し楽しさを伴い心身の健康や生活の質の向上に努める。

→楽しんで運動する機会を作れた。

・季節を感じてもらうため、毎月季節のカレンダーの塗り絵を行ない居室に掲示する。

→できた。毎月の入所者の楽しみの1つになったと思う。

・行事に積極的に参加しコミュニケーションをとる。また感染症の状況をみて、外出の機会を作り日常生活を楽しんでもらえるように援助する。

→外出する機会は作れなかったが、行事には積極的に参加できた。

<給食>

1. 安全で満足感を味わえるような食事を提供する。

・旬の食材を取り入れ、季節を感じられる献立や料理を充実させる。

→行事食や旬の果物などを取り入れ、喜ばれる食事を目指した。

・食べる会を毎月実施し、入所者の方々に喜んで頂ける食事を提供する。

→できた。昨年同様大変喜ばれた。

- ・嗜好調査を年1回実施し、献立に反映させる。

→できた。聞き取り可能な方々に調査し、献立に反映した。

- ・衛生管理を徹底し、食中毒防止・感染症対策に努める。

→できた。感染症になった時は、徹底した対策に努めた。

- ・デイサービス利用者とおやつ作りを月1回程度実施する。

→手作りおやつは月1回実施したが、あまりお手伝いに行かなかった。

- ・原材料高騰の為、厨房と連携し、予算内に収まるよう努める。

→できた。予算内に収まるように厨房と連携がとれた。

2. 栄養管理を徹底する。

- ・個々にあった栄養ケア計画書を作成し、定期的に見直しを行い、低栄養予防・改善を図る。

→できた。定期的な見直しを行い、低栄養予防に努めた。

- ・食事摂取量が低下してきた方には、高カロリー食品を取り入れるなど対応していく。

→低栄養の人には、栄養補助食品を取り入れた。

- ・食事介助やミールラウンドを行い、入所者の状態把握に努める。

→1階のミールラウンドはできたが、2、3階に行くことが少なかった。

- ・他職種と情報交換を密にし、利用者に適した食事サービスに努める。

→寮母、看護師、相談員と連携を取りながら個々に合った食事を提供した。

3. 災害時の給食体制を強化する。

- ・備蓄食品の管理、見直しを行い、期限が近い食品は、献立に取り入れる。

→できた。賞味期限を確認し、在庫管理に努めた。

- ・飲用水の確保をする。

→災害時の見直しをし、貯水槽で対応することにした。

<看護>

安心でその人らしい生活ができるように健康面から援助する。

1. 感染予防を意識し、入所者の健康を維持する為の看護対策。

- ・毎日の手洗い、うがい、建物の換気を実行するよう喚起し、他職員にも啓発する。

→施設内でコロナウイルスの感染症が発生した。今後もしっかりと感染予防に努めていく為に続けて喚起・啓発することが必要となった。

- ・入所者の健康管理の年間計画を立案し実施する。

→計画的に実施できた。

2. 自然な生活の延長にある看取りへの看護。

- ・終末期を穏やかに過ごせるような環境づくりを多職種連携していく。

→終末期の看護は他職種と協力して行うことができた。

[4] 防災対策・感染症対策

1. 近年多発する土砂災害や水害等に対する備えを充実するために、自然災害に対する職員の防災知識を向上させると共に訓練を行う。避難方法、必要な設備・備品等の整備を行う。

→土砂災害を想定し1階入所者全員を2階に避難する訓練を行った。訓練を重ねることで避難がスムーズに行えている。

2. 地震、火災時に備え、職員の防災に対する知識を向上させると共に、定期的に訓練を行い、設備の

使用方法の修得、避難誘導技術の向上を目指す。

→年2回の夜間消防訓練に加え毎月の職員会議での防災研修を行った。

3. BCP（事業継続計画）を作成する。

→計画を作成した。

- ・必要物品の検討および購入

→必要物品の確認、補充を行った。

- ・自然災害、感染症についての研修、訓練の実施

→研修、訓練は計画的には行えなかった。来年度から計画的に行う。

4. 新型コロナウイルス感染症に関する様々な情報を収集するとともに、職員の感染症対策に対する知識を向上させる研修・実習を行い、感染症対策用品や備品設備の整備を推し進める。

→介護保険最新情報等で情報を収集し、職員会議にあわせ研修を行った。施設内でクラスターが発生した時の職員の行動は、実践を重ねるごとに上達している。

使用した備品は都度補充している。

5. 感染症に関連する通知や制度の変更に関する情報の収集に努め、施設事業の経営に反映する。

《ケアハウス桜花》

〔1〕基本方針

安心して楽しく生きがいのある生活が送れるよう支援する。

〔2〕運営

1. 安定した入居率の運営

- ・年間入居率95%以上を目指す。

→入居率92%で前年より向上したが、目標に届かなかった。

- ・居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、医療機関等の地域連携室等への営業活動

→事業所訪問は行えなかった。ケアマネや地域包括センター職員が来所した際に、空き状況を提供した。

- ・町内会、民生委員など地域に施設を知ってもらう機会を設ける。

→民生委員を施設に招き、施設見学及び説明会を実施した。

2. 高齢者の特性に配慮した環境の整備

- ・施設内外の設備を確認し必要な修繕を行い、安全に暮らせる環境を整える。

→安全な環境整備に向けて必要な修繕を行った。

3. 相談機能の充実

- ・入居者からの相談に傾聴・対応し、安心して生活が送れるように努める。

→入居者からの相談に傾聴し解決できるように努めた。

- ・入居相談に対して「この施設に入居してみたい」との印象がもてるような接客を心がける。

→入居相談、施設案内時、電話応対時に丁寧な接客と説明を心がけた。

〔3〕入居者処遇

1. 健康で可能な限り自立した生活の場づくりをめざす。

- ・感染症にかからないよう予防対策のため注意喚起、情報提供に努める。

→手洗い・マスクの着用・換気等基本的感染予防対策の徹底を注意喚起した。

- ・入居者の健康、生活上の相談をしやすい環境を作る。
→入居者からの相談には常に傾聴している。
- ・年に1回の健康診査、結核健康診断など受診できるよう情報提供し診断結果を把握する。
→特定健診受診を勧め、結果を報告してもらっている。
- ・服薬内容の把握、かかりつけ医との連携、適切な助言をして疾病予防に努める。
→必要に応じ受診を勧め、家族やかかりつけ医に情報提供した。
- ・必要に応じた介護保険サービスや施設サービスを提案し円滑に利用できるように支援する。
→入居者の心身の状況を把握し、ケアマネと連携しサービスが利用できるよう支援した。
- ・家族やサービス事業者等と入居者の近況の生活状況を報告し信頼関係を構築する。
→家族面会時などに生活状況を報告している。また、必要に応じ電話で報告している。

2. 残存機能の維持と余暇活動の援助を行う。

- ・感染症対策を講じた上で、喫茶の開催など毎月1回以上季節感のある行事を企画し工夫のある余暇活動を提供する入居者間の交流の機会を設ける。
→感染症発生時を除き、継続的に開催できた。
- ・感染症対策を講じた上で、喫茶の開催など毎月1回以上季節感のある行事を企画し入居者間の交流の機会を設ける。
→毎月、季節を感じられる内容で喫茶を開催した。
- ・地域交流の機会を作る。
→地域の演奏や踊りのグループに訪問に来ていただいた。
- ・地域で行われる祭りやイベントなどの情報を、入居者に向けて掲示、月刊紙で提供する。
→地域のイベント情報を掲示し案内した。

<給食>

1. 快適な食環境づくりに努め、安全で喜びのある美味しい食事を提供する。

- ・季節の旬の素材や地元食材を取り入れ、四季の移り変わりを感じてもらおう。
→地元食材を導入することはできなかった。食材から四季の移り変わりを感じてもらうことは概ねできた。今後も買い物へ行く機会が少ない入居者に食材から季節を感じ取ってもらえるよう“旬”を意識して使用していきたい。
- ・歳時記に合わせた行事食等の充実を図り、飽きのこない食事を提供する。
→実施できた。飽きのこない食事を提供できるようより一層の充実を図っていきたい。
- ・年4回程度、食事会を行い普段と違った雰囲気の中での食事時間を楽しんでもらう。
→1回しか開催できなかった。楽しみにしている入居者もいるので積極的に取り組んでいきたい。
- ・嗜好調査並びに残食調査を計画的に実施し、入居者個々の嗜好並びに心身にあった栄養のバランスのとれた質の高い食事を提供する。
→今後も嗜好調査や残食調査結果を踏まえ、入居者の嗜好にあった食事を提供していく。
- ・安全安心な食事提供のため、委託業者との情報交換・相互の提案を含めた連携を徹底する。
→大量調理マニュアルに沿った衛生管理を行っており、衛生管理書類も整備されている。事故もなく安全な食事の提供ができた。引続き、徹底していきたい。
- ・季節の植物等を置くなどして季節の流れを感じ取れる空間を演出する。
→植物や絵画、入居者の作品からも季節の移り変わりを感じ取ることができた。

2. 健康維持できるよう、多職種との連携を図り食生活の充実を図る。

- ・入居者個々の健康診断結果を基にした食事カルテを作成し、摂取状況並びに体重変動などの経過観察を行う。また、入居者からの健康相談（食生活等）に随時対応するなど食事面から入居者個々の健康維持増進を図る。
 - 健康診断結果を基に助言をすることはできた。今後は記録を残すようにしたい。
 - ・ポスター等の掲示物を活用し、入居者への健康・栄養に関する知識の普及に努める。
 - 実施できた。今後も栄養に関する情報を発信していきたい。
 - ・日々の連絡や会議等を利用して情報の交換・共有を徹底する。
 - 概ねできた。情報の交換・共有を引続き徹底していきたい。
3. 災害時の給食体制を強化する。
- ・非常時のメニューに沿った備蓄食品を確保すると共に消費期限の確認をし、在庫管理を行う。
 - 入居者に合わせた形態への変更を継続していきたい。
 - ・炊き出し訓練を年1回実施する。
 - できなかった。防火管理者とも相談し年間行事として取り組んでいきたい。

〔4〕施設設備

- 適切な建物・設備等の保守及び修繕を行うと共に、居室内の設備等の状況にも配慮し、安全で住みよい環境を整える。
- 電話設備を更新しIP対応電話とした。

〔5〕防災対策

1. 自然災害および感染症発生時の事業継続計画（BCP）を作成する。
 - 作成した。
2. 入居者、職員向けに土砂災害など風水害の危険を周知する防災教育を行う。
 - 月刊誌で情報提供し、避難訓練時に周知した。
2. 公助、共助をめざし消防、地域、隣接施設等との協力体制を築いていく。
3. 年2回、夜間発生の大規模地震および火災を想定した避難訓練を実施する。
 - 年2回実施した。多くの入居者が参加した

〔6〕感染症対策

1. 施設内の消毒、換気など感染症予防を徹底する。
2. 入居者に毎朝の体温を報告してもらい発熱、体調変化に留意する。
 - 平熱より体温が高い時や、風邪症状のある時には居室内で過ごしていただき、健康観察を行い、必要に応じ受診する等対応した。
3. ワクチン接種等が円滑にできるよう手続きなどの援助を行う。
 - 希望者にはワクチン接種予約の援助をした
4. 研修等で感染症対策に対する知識を高めるよう努める。
 - 感染症予防認定看護師の訪問指導を受けた。
5. 入居者に対して情報提供すると共に、感染症対策に対する知識を向上させる。
 - 月刊誌や掲示物で感染症予防対策の情報を提供した。

《在宅サービス》

〔1〕 麻機園ショートステイ

1. 年間を通して稼働率70%を目指す。新規（緊急、ロングも含む）の依頼にも敏速に対応し稼働率の向上を目指す。
→稼働率は58.1%だった。新規利用希望者にはできるだけ敏速に対応した。
2. 新規利用者の情報を多く収集し、本人、家族の意向、身体状況について多職種との情報を共有することにより、よいサービスが提供できるようにする。
→できる範囲でより深い情報収集ができた。
3. 利用中の状態変化時等は、家族及びケアマネジャーに迅速かつ的確に情報の提供を行い、対応する。
→こまめな情報提供により不安なく安心して生活ができるように努めた。
4. 施設内に感染症を持ち込まないよう、利用前の本人及び家族の健康状態をより詳しく収集し、また本人、送迎車両の消毒を行う等感染対策を徹底する。感染症発生時は、ケアマネジャー、家族に現況を報告することにより安心して利用できるようにする。
→感染症対策、情報収集により、感染の未然の防止、拡大を防ぎ、ケアマネジャー、家族も安心して利用できるように努めた。

〔2〕 麻機園デイサービスセンター

1. 平均利用者数10人を目指す
→一日平均利用者数6.3人と目標を下回った。新規利用者が少なく営業活動ができていないことが主な理由だと思う。
2. 感染予防を継続し利用者が安心して利用できるよう努める。
→朝、夕の清掃、消毒による感染症予防を行ったため安心して利用していただいた。
3. 実績転送の際に空き状況を事業所に伝える。
→引き続き利用者の状況を担当ケアマネジャーにこまめに伝えることができた。
4. 利用者に季節を感じてもらえるようレクリエーションを提供する。
→カレンダー作りや壁画作りで季節を感じるレクリエーションを提供することができた。

〔3〕 麻機園ヘルパーステーション

1. 住み慣れた家で安心して生活ができるよう支援する。
 - ・思い込みで行動せず、利用者が何を望んでいるか想像し利用者の気持ちを考える。
→待つ気持ちに心掛けながら、限られた時間の中で利用者と一緒に楽しく家事を行った。利用者の言葉数が増えるような声かけに努め、気持ちを引き出すよう行動した。
 - ・「言葉遣い」が上から目線にならないよう正しい敬語を使う。
→言葉をゆっくりと柔らかいトーンで敬語を使うよう努めた。
 - ・報連相と情報共有「観察・報告・記録」を徹底する。
→出勤時を始め、ケースの間、訪問終了時等情報共有に努めたが、大まかな記録になりやすく利用者の言葉を入れながら、細かく記録に今後も努める。
 - ・感染症予防を徹底する。（感染しない・うつさない）
→感染者あり。常に保菌しているかもしれないという気持ちで対応し、体調管理に努めたい。

2. 利用者を増やし稼働率をあげる。

- ・利用者30人、毎月稼働率50%以上を目指す。
→達成できていない。人員不足も重なり難しい。
- ・居宅介護支援事業所への報告（情報・対応）は的確、迅速に行い連携を図る。
→状態変化・気になる情報は、できるだけその日に連絡、報告に努めた。

〔4〕 麻機園ケアプランサービス

1. 地域包括支援センターや民生委員と連携し地域支援を行いながら困っている方の支援を行っていく。

- ・地域包括支援センターや民生委員との関係を密にしていく。
→困難ケースを地域包括支援センターに相談できたが民生委員とはあまり関りがなかった。
- ・地域の行事や地域の介護の勉強会に参加しながら、困っている方の介護相談を行い、介護保険の申請が必要な場合は支援していく。
→地域包括支援センターや医院主催の勉強会に参加することができた。職員（ケアマネジャー）が減ったため後半はあまり新規の受け入れができなかった。

2. 感染予防に努めながら医療や多職種との連携を密に行い、利用者が在宅生活を続けることができるよう努める。

- ・検温、消毒等感染予防を徹底する。
→できた。
- ・利用者の多様なニーズに対応できるよう自己研摩に努め、幅広い知識をもつ。
→勉強会や事業所内での事例検討で自己研摩に努めることができた。また法令改定の際はしっかり把握することに努めた。

3. 地域資源を活用しながら利用者の自立支援を図ることができる。

- ・インフォーマルサービスの活用をプランに盛り込み、利用者が住み慣れた地域と共存していけるよう支援していく。
→コロナの自粛が少しずつ解けたため、地域のインフォーマルサービスも再開しつつある。家族等のインフォーマルサービスに加えて今後は地域のインフォーマルサービスも活用していきたい。

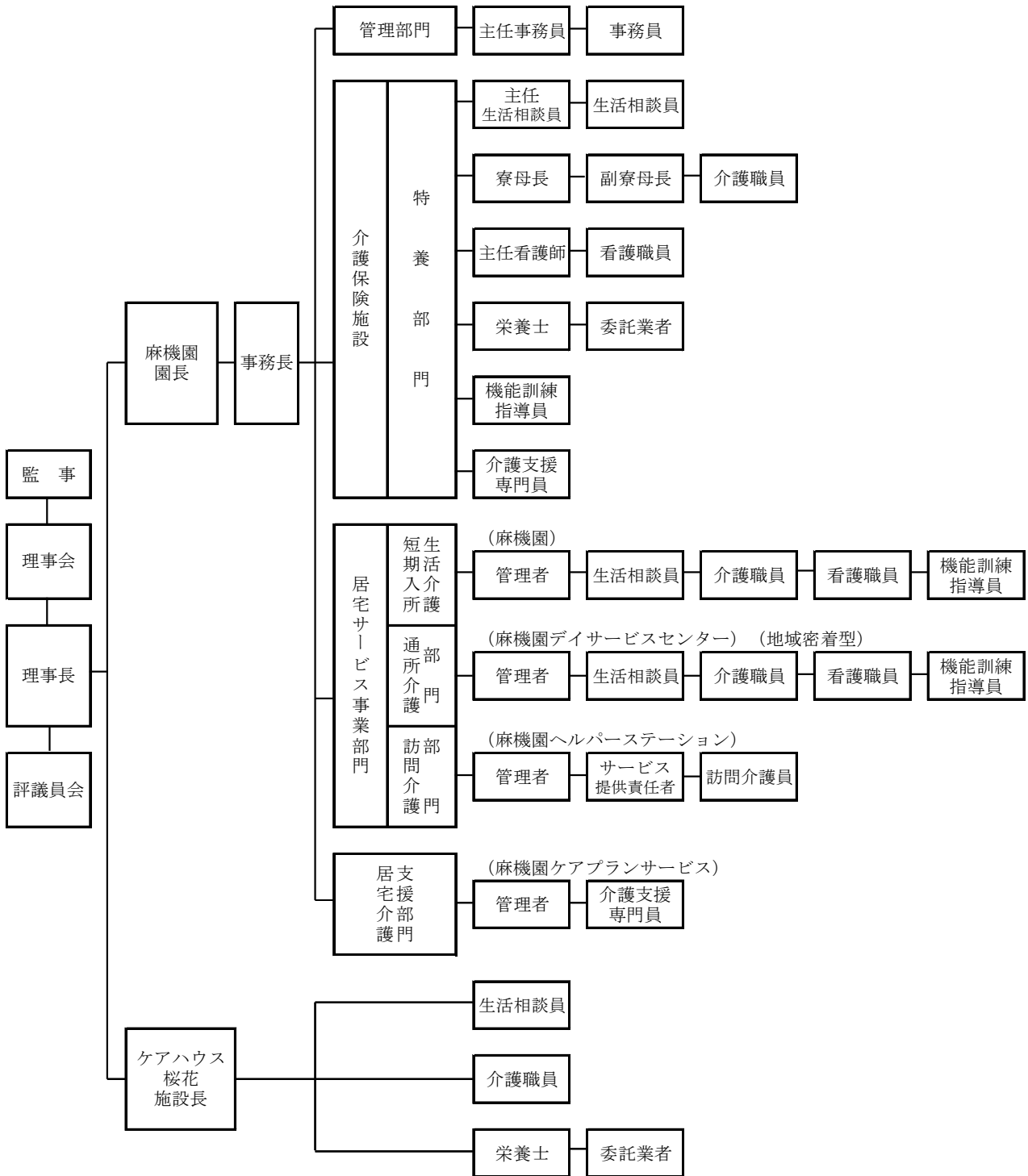
事業の状況

I. 社会福祉法人東桜会

〔1〕法人の経営施設及び事業

		社会福祉法による分類	介護保険法による分類
凡例		上段：種別	上段：サービスの種類
		下段：施設又は事業所名	下段：事業所名
第一種	1	特別養護老人ホーム	介護老人福祉施設
		麻機園	麻機園
	2	軽費老人ホーム	
		ケアハウス桜花	
第二種	3	老人デイサービス事業	地域密着型通所介護 第1号事業【通所介護相当サービス】
		麻機園デイサービスセンター	麻機園デイサービスセンター
	4	老人短期入所事業	短期入所生活介護 介護予防短期入所生活介護
		麻機園	麻機園
	5	老人居宅介護等事業	訪問介護 第1号事業【訪問介護相当サービス】
		麻機園ヘルパーステーション	麻機園ヘルパーステーション
公益事業	6		居宅介護支援
			麻機園ケアプランサービス

[2] 組織図



〔3〕 職員の状況

1. 所属別職員数(令和6年3月31日)

	麻機園	桜花	デイサービス センター	ヘルパー ステーション	ケアプラン サービス	計
施設長 (管理者)	1	1	〈1〉	〈1〉	〈1〉	2
事務員	2	1 (1)				3(1)
生活相談員	3 〈2〉	1	2 (1)〈1〉			6(1)
看護職	8 (4)〈2〉		(1)〈2〉			8(4)
機能訓練 指導員	1		(1)〈2〉			1
介護職	39 (14)	2	1 (4)〈4〉			42(18)
栄養士	1	1				2
ホームヘルパー				4 (2)〈1〉		4(2)
支援専門員	〈2〉				3 〈1〉	3
その他	6(6)	4(4)				10(10)
医師	1(1)					1(1)
合計	62(25)	10(5)	3(2)	4(2)	3	82(34)

※ () 内は非常勤で再掲、〈 >内は兼任

2. 職員の資格(令和6年3月31日)

介護福祉士	38	介護支援専門員	13	認知症介護実践 (実践者) 研修終了	8
社会福祉士	3	介護職員初任者 研修終了	18	認知症対応型サービス 事業管理者研修終了	3
社会福祉主事任用	16	介護福祉士養成実習 施設指導者研修終了	6	認知症介護指導者 養成研修終了	1

〔4〕役員会・評議員会等の開催状況

《監事監査》

1. 開催日時 令和5年5月23日(火) 午前9時から午後2時30分
2. 開催場所 静岡市葵区東527-1 特別養護老人ホーム麻機園 2階会議室
3. 出席監事 永野 守 望月敏弘
4. 出席理事等 長谷川達也 秋山 通 佐藤勝洋 海野隆由 塩沢水尾子 小野田武留

《監事定期監査》

1. 開催日時 令和5年10月20(金) 午前9時から午後0時30分
2. 開催場所 静岡市葵区東527-1 特別養護老人ホーム麻機園 2階会議室
3. 出席監事 永野 守 望月敏弘
4. 出席職員等 秋山 通 佐藤勝洋 塩沢水尾子 小野田武留 海野隆由

《第1回理事会》

1. 召集年月日 令和5年5月4日(木)
2. 開催日時 令和5年5月25日(木) 午後2時から午後3時10分
3. 開催場所 静岡市葵区東527-1 特別養護老人ホーム麻機園 2階会議室
4. 出席理事 長谷川達也 秋山 通 伊藤 靖 良知克彦 長島鈴江
(定数10) 佐藤勝洋 海野隆由 小塚 博 杉浦 徹 望月利孝
5. 出席監事 永野 守 望月敏弘
6. 議事

【決議事項】

- 第1号議案 令和4年度事業報告(案)について
- 第2号議案 令和4年度会計決算(案)及び監事監査報告について
- 第3号議案 評議員会に提出する令和5年6月からの理事及び監事候補者(案)について
- 第4号議案 令和5年度定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について

【報告事項】

- 第1号 理事長及び副理事長の業務執行状況について
- 第2号 定時評議員会及び理事会の開催について

《定時評議員会(通算第7回)》

1. 招集年月日 令和5年5月26日
2. 開催日時 令和5年6月16日(金) 午後2時から午後3時
3. 開催場所 静岡市葵区東527-1 特別養護老人ホーム麻機園 3階ひろば
4. 出席評議員 山田 誠 平井哲男 帯金 武 田村みね子 船城秀樹
(定数11) 伊藤秋一郎 飯田道隆 繁田 修 望月公二
5. 欠席評議員 岡田善雄 池田祐治
6. 出席理事 長谷川達也 秋山 通 伊藤 靖 良知克彦 長島鈴江
(定数10) 佐藤勝洋 海野隆由 小塚 博 杉浦 徹 望月利孝
7. 出席監事 望月敏弘
8. 欠席監事 永野 守

9. 審議事項

第1号議案

1. 令和4年度計算書類（貸借対照表及び収支計算書）及び財産目録承認の件
2. 令和4年度事業報告承認の件
3. 監事監査報告

第2号議案 理事及び監事選任の件

《第2回理事会》

1. 召集年月日 令和5年5月4日(木)
2. 開催日時 令和5年6月16日(金) 午後3時から午後3時10分
3. 開催場所 静岡市葵区東527-1 特別養護老人ホーム麻機園 2階会議室
4. 出席理事 長谷川達也 秋山 通 伊藤 靖 良知克彦 長島鈴江
(定数10) 佐藤勝洋 海野隆由 小塚 博 杉浦 徹 望月利孝
5. 出席監事 望月敏弘
6. 欠席監事 永野 守
7. 議事

【決議事項】

第1号議案 理事長の互選

第2号議案 副理事長の互選

《第3回理事会》

1. 召集年月日 令和5年9月14日(木)
2. 開催日時 令和5年9月28日(木) 午後2時から午後3時10分
3. 開催場所 静岡市葵区東527-1 特別養護老人ホーム麻機園 2階会議室
4. 出席理事 秋山 通 佐藤勝洋 長谷川達也 伊藤 靖 良知克彦
(定数10) 長島鈴江 海野隆由 小塚 博 杉浦 徹 望月利孝
5. 出席監事 永野 守
6. 欠席監事 望月敏弘
7. 議事

【決議事項】

第1号議案 給与・退職金規程の改正（案）について

【報告事項】

第1号 理事長及び副理事長の業務執行状況について

《第4回理事会》

1. 召集年月日 令和6年2月7日(水)
2. 開催日時 令和6年2月20日(火) 午後2時から午後2時55分
3. 開催場所 静岡市葵区東527-1 特別養護老人ホーム麻機園 2階会議室
4. 出席理事 秋山 通 佐藤勝洋 伊藤 靖 良知克彦 長島鈴江
(定数10欠員1) 海野隆由 小塚 博 杉浦 徹 望月利孝
5. 出席監事 永野 守

6. 欠席監事 望月敏弘
7. 決議に特別の利害関係を有する理事 該当なし
8. 議事

【決議事項】

- 第1号議案 理事会が定める日常の業務の改正（案）について
- 第2号議案 経理規程の改正（案）について
- 第3号議案 就業規則の改正（案）について
- 第4号議案 準職員就業規程の改正（案）について
- 第5号議案 給与・退職金規程の改正（案）について

【報告事項】

- 第1号 理事長及び副理事長の業務執行状況について
 - 第2号 静岡市指導監査の結果について
 - 第3号 監事による定期監査の結果報告
9. その他
新聞記事等資料

《第5回理事会》

1. 召集年月日 令和6年3月8日(金)
2. 開催日時 令和6年3月15日(金) 午後2時から午後3時
3. 開催場所 静岡市葵区東527-1 特別養護老人ホーム麻機園 2階会議室
4. 出席理事 秋山 通 佐藤勝洋 伊藤 靖 良知克彦 長島鈴江
(定数10欠員1) 海野隆由 小塚 博 杉浦 徹 望月利孝
5. 出席監事 永野 守
6. 欠席監事 望月敏弘
7. 決議に特別の利害関係を有する理事 該当なし
8. 議事

【決議事項】

- 第1号議案 定款変更（案）について
- 第2号議案 令和5年度補正予算（案）について
- 第3号議案 令和6年度事業計画（案）及び予算（案）について
- 第4号議案 令和5年度臨時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について

《臨時評議員会》

1. 招集年月日 令和6年3月16日
2. 開催日時 令和6年3月26日(火) 午後2時から午後3時
3. 開催場所 静岡市葵区東527-1 特別養護老人ホーム麻機園 2階会議室
4. 出席評議員 山田 誠 平井哲男 帯金 武 田村みね子 船城秀樹
(定数11) 伊藤秋一郎 飯田道隆 繁田 修 望月公二
5. 欠席評議員 岡田善雄 池田祐治
6. 出席理事 秋山 通 佐藤勝洋 海野隆由
7. 審議事項

- 第1号議案 定款変更承認の件
- 第2号議案 令和5年度補正予算承認の件
- 第3号議案 令和6年度事業計画及び予算承認の件

〔5〕財務規律の確立に向けた取組

公認会計士の活用

会計士の氏名	回数	活用状況
河俣会計事務所 河俣貴之	12回	毎月1回、決算時期1回来所

〔6〕低所得者に対する社会福祉法人利用者負担軽減制度

実施状況

	区分	延人数	軽減総額
1	特別養護老人ホーム麻機園	171人	2,461,911円
2	麻機園（ショートステイ）	42人	293,737円

〔7〕地域社会への貢献

1. 地域貢献訪問活動

	開催日	訪問先・団体等名称	内容
1	5年 4月17日	羽高団地S型デイサービス	介護予防、レクリエーション
2	9月14日	東S型デイサービス	介護予防、レクリエーション
3	10月 5日	北S型デイサービス	介護予防、レクリエーション
4	12月 3日	北自治会	地域防災訓練参加（車椅子の使い方について）

II 特別養護老人ホーム麻機園

〔1〕行事等

1. 日課の概要

時間	入所者	職員	
6:00	起床	顔拭き	
6:30	お知らせ放送	日課放送	
7:30	朝食	食事介助	
8:30	ラジオ体操	朝礼	
8:45		排泄介助	
9:15	入浴	申し送り	
9:30	水分補給	入浴介助 一般浴(火・金)～11:30 機械浴(月・木)～11:30 チェアバス(水・土)～11:30	
10:00	午前の活動レクリエーション (習字クラブ・園芸クラブ)		
12:00	昼食	食事介助	
13:15	ティールームさくらんぼ(毎火)	排泄介助・上半身清拭	
14:00	入浴	入浴介助 一般浴(火・金)～15:30 機械浴(月・木)～15:35 チェアバス(水・土)～15:35	
15:00	レクリエーション(3階)	おやつ介助・水分補給	
15:30			
15:45	おやつ	排泄介助	
16:30	さくらんぼの会(移動売店)	申し送り	
17:00	機能訓練(1・2階)		
17:30		食事介助	
18:00		口腔ケア	
19:00	夕食	排泄介助	
20:00		検温・与薬	
21:00	服薬	戸締まり	
22:00	消灯・就寝	巡視・水分補給	
23:00		巡視・排泄介助・体位交換	
0:00		巡視・体位交換	
		巡視・体位交換	
4:30		排泄介助	
5:00		検温	

2. 月別行事

月	行事・活動内容
5年 4月	・開園記念日・花見
5月	・変わり湯(菖蒲湯)
6月	・なめらか食を喫食している入所者対象の食べる会(ストロベリーケーキ)
7月	・七夕
8月	・物故者の冥福を祈る式典・流しそうめんを食べる会
9月	・敬老会・BBQを楽しむ会
10月	・あさはたえん祭り・運動会・レクリエーション大会
12月	・変わり湯(ゆず湯)
1月	・新春の集い・書初め・初詣(麻機不動尊)
6年 2月	・節分・変わり湯(しとり湯)

3. 定期的に行なう行事

(1) ティールーム さくらんぼ(火曜日)

月	回数	提供内容	参加人数(短期)
5年 4月	4回	コーヒー・紅茶等・今川焼・ケーキ・ドーナツ	87名(0名)
5月	5回	コーヒー・紅茶・新茶等・酒饅頭・たい焼き・黄味しぐれ・ケーキ	109名(0名)
6月	4回	コーヒー・紅茶等・どら焼き・ケーキ・アイス・バウムクーヘン	88名(0名)
7月	3回	コーヒー・紅茶等・今川焼・ケーキ・かき氷	64名(0名)
8月	1回	コーヒー・紅茶等・かき氷	20名(0名)
9月	4回	コーヒー・紅茶等・ところてん・ふんわりムーン・どら焼き・ワッフル	85名(0名)
10月	5回	コーヒー・紅茶等・酒饅頭・今川焼・練り切り・どら焼き	101名(8名)
11月	3回	コーヒー・紅茶等・ふんわりムーン・焼き芋・ロールケーキ	58名(4名)
12月	4回	コーヒー・紅茶等・ドーナツ・フレンチトースト・どら焼き・今川焼	83名(6名)
6年 1月	4回	コーヒー・紅茶等・紅白饅頭・ワッフル・ふんわりムーン・ブッセ	83名(4名)
2月	4回	コーヒー・紅茶等・お汁粉・ホットケーキ・ロールケーキ・ふんわりムーン	76名(2名)
3月	4回	コーヒー・紅茶等・苺プリン・桜餅・ブッセ・お汁粉	78名(3名)
延実施回数	45回	延参加人数	932名(27名)

(2) その他

行事名等	実施頻度・日程
さくらんぼの会(園内売店)	月曜日～土曜日
誕生者のお好み食	誕生月(該当者)
入所者健康診断	令和5年5月22日～5月25日
職員健康診断	令和5年6月1日～6月29日

4. クラブ活動

(1) 園芸クラブ

月	内 容	参加延人数
5年 4月	顔合わせ	6名
5月	オクラの苗植え	6名
6月	中止	
7月	オクラの収穫	6名
8月	中止	
9月	じゃが芋の植え	6名
10月	生け花	6名
11月	中止	
12月	クリスマス飾りつけ・じゃが芋の収穫	10名
6年 1月	中止	
2月	生け花	4名
3月	反省会	4名
延参加人数		48名

5. その他随時

名 称 等	内 容 等
レクリエーション(寮母)	園外散歩、体操、輪投げ、歌、紙芝居等

〔2〕 ボランティア

1. 実習・体験学習

日 程	実 習 等 委 託 先 ・ 名 称	人 数
5月23日 ～ 5月25日	静岡市立籠上中学校「職場体験」	3名(延 9名)
5月29日 ～ 6月 9日	静岡県立北特別支援学校高等部「職場体験」	1名(延10名)
5月15日 ～ 5月19日	静岡女子高等学校「介護実習Ⅱ(前半)」	1名(延 5名)
7月 3日 ～ 7月14日	静岡女子高等学校「介護実習Ⅱ(後半)」	1名(延10名)
7月25日 ～ 7月28日	静岡女子高等学校「在宅実習Ⅰ」	2名(延 8名)
7月26日 ～ 8月 1日	静岡女子高等学校「介護実習Ⅰ」	1名(延 5名)
8月 1日 ～ 8月25日	静岡県ボランティア協会「サマーショートボランティア」	7名(延35名)
10月17日～ 2月 1日	常葉大学看護学部「老年看護学実習Ⅱ」	17名(延133名)
11月 8日～11月14日	静岡女子高等学校「介護実習Ⅰ」	2名(延10名)
11月22日～11月24日	常葉大学附属橋中学校「職場体験」	4名(延 8名)
2月19日～ 3月 1日	北特別支援学校「職場体験」	1名(延 9名)
計		40名(延342名)

〔3〕 会議等

内 容	開催・実施状況等
会 議（月例）	職員会議・部門連絡会・在宅利用連絡会・介護職会議・給食会議・リーダー会議・パート職会議
会 議（随時）	ヒヤリハット検討会・優先入所検討委員会・苦情解決会議・ショート会議 チューター会議
委 員 会（隔月）	褥瘡対策委員会・身体拘束廃止委員会・感染症対策委員会・事故防止委員会
苦 情 解 決 会 議	令和5年4月25日・令和6年3月22日
優 先 入 所 検 討 委 員 会	令和5年4月25日・令和5年9月22日・令和6年3月22日
夜 間 消 防 訓 練	令和5年11月10日・令和6年3月22日
土砂災害に対する防災訓練	令和5年9月24日・令和6年3月29日
監 査 等	令和5年12月14日

〔4〕入所者の状況

1. 年齢及び入所期間別入所者数（3月末日現在の入居者）

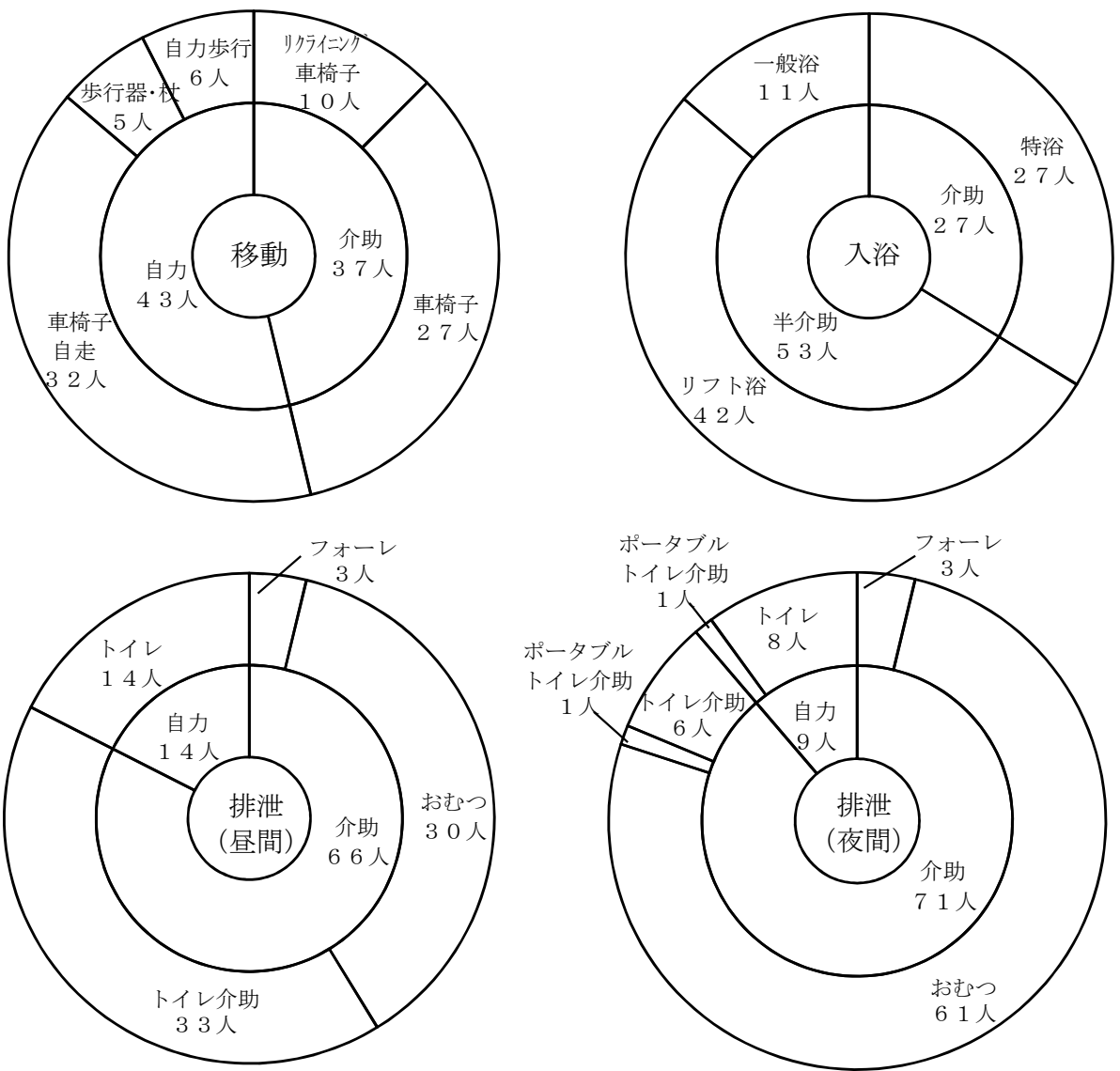
区分	入 所 期 間								入所者数	%	
	1年未満	1年～ 2年未満	2年～ 3年未満	3年～ 4年未満	4年～ 5年未満	5年～ 10年未満	10年以上				
～64	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	女	0	0	0	0	0	0	0	0		
65～69	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	女	0	0	0	0	0	0	0	0		
70～74	男	0	0	0	0	0	1	0	1	2.5	
	女	0	0	0	0	0	1	0	1		
75～79	男	1	0	0	0	0	0	0	1	5.0	
	女	1	1	0	0	0	1	0	3		
80～84	男	0	1	1	0	0	1	1	4	28.8	
	女	5	3	1	1	2	5	2	19		
85～89	男	5	0	0	0	1	0	0	6	26.2	
	女	2	3	4	2	0	4	0	15		
90～	男	0	1	2	0	0	0	0	3	37.5	
	女	4	5	4	5	0	7	2	27		
合 計	男	6	2	3	0	1	2	1	15	100	
	女	12	12	9	8	2	18	4	65		
	%	22.5	17.5	15.0	10.0	3.7	25.0	6.3	100		
	男	平均入所期間		3年4ヶ月	平均年齢		85.1歳				
	女			3年9ヶ月			87.9歳				
	総			3年8ヶ月			87.4歳				

※「平均年齢」及び「平均入所期間」欄は少数点第2位以下を四捨五入しています。

2. 要介護度別入所者状況

月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	%
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	1.3
要介護3	18	17	16	18	18	19	20	22	22	23	22	21	236	24.6
要介護4	31	30	31	31	31	29	31	31	33	31	30	30	369	38.4
要介護5	31	33	31	30	28	30	28	26	26	25	27	28	343	35.7
計	81	81	79	80	78	79	80	80	82	80	80	80	960	100
平均要介護度	4.2	4.2	4.2	4.1	4.1	4.1	4.1	4.0	4.0	4.0	4.0	4.1	4.1	

3. 日常生活動作（3月末日現在の入所者）



4. 入退所

(1) 月別延人数及び入退所人数（入院者を除く）

区分		月												計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
延利用人数		2,350	2,442	2,351	2,422	2,357	2,303	2,395	2,360	2,406	2,465	2,291	2,444	28,586	
平均入所人数		78.3	78.9	78.4	78.1	76.0	76.8	77.2	78.6	77.6	79.5	79.0	78.8	78.1	
利用率		98.0	98.5	97.9	97.6	95.0	96.0	96.5	98.3	97.0	99.3	98.7	98.5	97.6	
4年度延利用人数		2,359	2,355	2,308	2,421	2,450	2,389	2,455	2,299	2,360	2,365	2,128	2,412	28,301	
入所	男	0	0	1	1	0	0	1	1	2	0	0	0	6	18
	女	1	1	0	1	0	1	4	1	0	2	0	1	12	
退所	男	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	4	18
	女	0	2	2	1	1	3	1	1	3	0	0	0	14	

(2) 入退所経路 (年度中の入退所者)

区 分	入 所				退 所				
	自宅	他施設	病院等	計	死亡	自宅	他施設	病院等	計
男	4	2	0	6	2	0	0	1	3
女	10	2	0	12	12	0	1	2	15
計	14	4	0	18	14	0	1	3	18

5. 入退院 (入院実人数) ※前年度末より継続入院2名

区分		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
		入 院	男	1	1	0	2	3	1	1	0	1	0	0	0
女	1		1	2	3	4	2	2	2	2	1	2	4	2	13
計	2		2	2	5	7	3	3	2	2	2	2	4	2	21
入院中	退所	0	0	1	0	1	0	1	1	1	0	0	0	0	2
	死亡	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
延入院日数			37	16	6	32	85	19	13	5	17	4	32	16	282
退 院	男	1	1	0	0	3	0	0	0	0	1	0	0	0	5
	女	1	0	1	1	3	0	1	1	1	1	0	3	1	6
	計	2	1	1	1	6	0	1	1	1	2	0	3	1	11
月末入院人数			0	1	1	4	0	1	1	0	0	2	1	1	

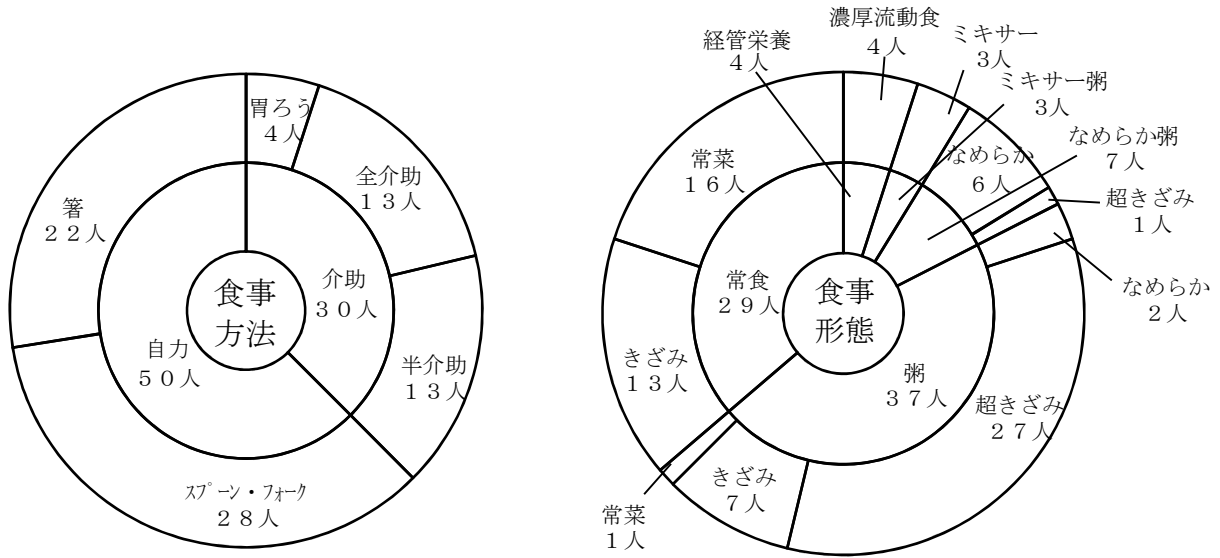
〔5〕 面会の状況

1. 月別面会人数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
人 数	109	124	123	79	13	100	99	116	155	142	116	134	1,310
令和4年度人数	126	134	116	88	107	74	127	9	29	5	106	72	993

〔6〕給食の状況

1. 食事の方法及び形態（3月末日現在の入居者）



※なめらか食とは、ミキサーにかけた食材をゼリー、ムース状に固めたものです。

2. 行事食献立

月日	行事	献立
4月1日	開園記念日	桜おこわ・天ぷら盛り合わせ・炊き合わせ・漬物・牛乳かん
4月19日～ 4月21日	たこ焼きを 食べる会	たこ焼き・焼きおにぎり・ワカメスープ・フルーツ
5月5日	端午の節句	中華おこわ・すまし汁・ぶりの照り焼き・酢の物・フルーツ
5月8日	母の日	サンドイッチ・コーンスープ・チキンナゲット・フルーツ
5月17日～ 5月19日	焼肉を 食べる会	ご飯・焼肉・水餃子スープ・フルーツ
6月14日～ 6月16日	サンドイッチを 食べる会	サンドイッチ(卵・ツナ・ハム・あんこ)・フライドポテト・コーンスープ・フルーツ
6月18日	父の日	天井・味噌汁・フルーツ
7月7日	七夕	七夕そうめん・天ぷら・あんみつ
7月30日	土用丑の日	うな井・すまし汁・漬物・フルーツ
8月15日	終戦記念日	ご飯・すいとん汁・さばの塩焼き・ひじきとれん根煮・フルーツ(スイカ)
8月21日～ 8月22日	流しそうめん を食べる会	そうめん・薬味・フルーツ

9月9日	敬老会	赤飯・すまし汁・天ぷら盛り合わせ・高野豆腐煮物・酢の物・漬物
9月20日～ 9月21日	バーベキュー を楽しむ会	焼きおにぎり・焼肉・焼き魚・玉葱・かぼちゃ・ウインナー・フルーツ
9月23日	秋分の日	栗ご飯・きのこ汁・鱈フライ・五色和え・フルーツ
9月29日	十五夜	月見うどん・里芋そぼろ煮・フルーツポンチ
10月18日～ 10月20日	餃子を 食べる会	キムチ炒飯・餃子・ワカメスープ・フルーツ
10月25日	運動会	おにぎり・味噌汁・ナポリタン・フライドポテト・ウインナー・卵焼き・フルーツ(梨)
10月27日	十三夜	栗ご飯・味噌汁・鶏ももみぞれ煮・きのこサラダ・フルーツ
11月15日～ 11月17日	ちゃんこ鍋を 食べる会	ご飯・ちゃんこ鍋・フルーツ
12月20日	忘年会	ご飯・すき焼き・フルーツポンチ
12月25日	クリスマス	ご飯・ミネストローネ・ミートローフ・ほうれん草マヨ和え・フルーツ
12月31日	大晦日	年越しそば・ふろふき大根・みかん
1月1日～ 1月2日	正月	お雑煮・おせち(伊達巻・黒豆・数の子・きんとん・かまぼこ)・お煮しめ・なます・フルーツ
1月24日～ 1月26日	お好み焼きを 食べる会	お好み焼き・フルーツ
2月 3日	節分	恵方巻き・すまし汁・菜の花辛し和え・みかん
2月19日～ 2月21日	カップラーメン を食べる会	ミニカップラーメン・おにぎり・焼売・フルーツ
3月 3日	ひな祭り	ちらし寿司・すまし汁・茶碗蒸し・いちご
3月20日	春分の日	山菜おこわ・すまし汁・鱈の西京焼き・菜の花和え・フルーツ・ぼた餅

3. 栄養報告

食品群名		一人一日当たり 可食量平均(g)	エネルギー (Kcal)	蛋白質 (g)	(動)蛋白質 (g)	(植)蛋白質 (g)	脂質 (g)	炭水化物 (g)	カリウム (mg)	鉄 (mg)	亜鉛 (mg)	RE当量 (μg)	ビタミンB1 (mg)	ビタミンB2 (mg)	ビタミンC (mg)	食繊維量 (g)	食塩相当 (g)
穀類	米	165.26	563	10.1	0.1	9.9	1.5	126.1	8	1.3	2.3	0	0.13	0.03	0	0.8	0.0
穀類	大麦	1.58	6	0.1	0.0	0.1	0.0	1.2	0	0.0	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
穀類	パン類	10.23	30	0.9	0.0	0.8	0.8	3.8	3	0.1	0.1	0	0.01	0.00	0	0.2	0.1
穀類	めん類	22.52	27	0.9	0.0	0.9	0.1	5.9	3	0.1	0.0	0	0.00	0.00	0	0.5	0.1
穀類	その他の穀類	5.81	9	0.4	0.0	0.4	0.1	1.9	1	0.1	0.0	0	0.00	0.01	0	0.2	0.0
芋・澱粉類	いも類	37.23	27	0.6	0.0	0.6	0.1	7.2	6	0.2	0.1	0	0.03	0.01	8	2.1	0.0
芋・澱粉類	澱粉・澱粉製品	3.65	12	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	1	0.0	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
砂糖甘味類	砂糖・甘味類	9.54	37	0.0	0.0	0.0	0.0	9.4	0	0.0	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
豆類	豆類	46.37	62	4.7	0.0	4.7	4.0	2.8	57	0.9	0.4	0	0.04	0.04	0	1.0	0.0
種実類	種実類	1.39	7	0.2	0.0	0.2	0.6	0.3	11	0.1	0.1	0	0.01	0.00	0	0.1	0.0
野菜類	緑黄色野菜類	126.15	35	2.2	0.0	2.2	0.3	7.9	73	1.2	0.4	424	0.10	0.13	44	3.4	0.1
野菜類	その他の野菜類	158.60	41	2.0	0.0	2.0	0.3	9.8	42	0.6	0.5	10	0.07	0.05	24	3.1	0.3
野菜類	乾燥野菜類	0.00	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
果実類	果実類	89.52	60	0.5	0.0	0.5	0.3	14.7	9	0.2	0.1	8	0.02	0.02	23	1.0	0.0
きのこ類	きのこ類	19.95	7	0.7	0.0	0.7	0.1	1.7	1	0.1	0.1	0	0.03	0.05	1	1.1	0.0
藻類	藻類	4.21	5	0.4	0.0	0.3	0.0	1.0	16	0.2	0.0	12	0.01	0.02	1	0.8	0.3
魚介類	魚類	31.76	50	6.1	5.6	0.0	2.8	0.5	23	0.3	0.2	5	0.03	0.06	0	0.0	0.2
魚介類	貝類	0.77	1	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
魚介類	えび・かに類	8.45	7	1.6	1.6	0.0	0.0	0.0	13	0.1	0.1	0	0.00	0.00	0	0.0	0.1
魚介類	いか・たこ類	0.00	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
魚介類	その他魚介類	11.29	12	1.3	1.3	0.0	0.2	1.3	4	0.1	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.2
魚介類	水産練り製品	1.94	5	0.2	0.2	0.0	0.3	0.2	1	0.0	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
肉類	畜肉類	48.45	89	9.4	9.4	0.0	5.8	0.1	2	0.5	1.3	3	0.35	0.11	2	0.0	0.1
肉類	鳥肉類	31.23	62	5.5	5.5	0.0	4.7	0.0	2	0.2	0.5	13	0.03	0.06	0	0.0	0.0
肉類	その他肉類	0.00	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
卵類	卵類	35.42	50	4.3	4.3	0.0	3.6	0.1	16	0.5	0.4	70	0.02	0.13	0	0.0	0.2
乳類	牛乳・乳製品	109.00	75	2.7	2.5	0.0	1.6	13.2	97	0.0	0.3	18	0.02	0.10	0	0.1	0.1
乳類	その他乳類	0.00	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
油脂類	油脂類	7.87	66	0.0	0.0	0.0	7.5	0.0	0	0.0	0.0	5	0.00	0.00	0	0.0	0.0
菓子類	菓子類	20.33	54	0.9	0.1	0.7	1.9	7.4	13	0.1	0.1	10	0.01	0.02	0	0.1	0.0
嗜好飲料類	嗜好飲料類	106.61	27	0.3	0.0	0.1	0.2	3.9	19	0.3	0.1	84	0.00	0.02	2	0.5	0.0
調味料類	調味料類	48.90	80	3.6	0.0	3.5	3.9	7.7	28	1.1	0.3	5	0.02	0.07	1	1.0	5.9
加工食品類	加工食品類	16.74	30	2.1	0.3	1.1	2.1	4.1	8	0.2	0.1	8	0.01	0.02	0	0.1	0.3
補助食品類	補助食品類	1.81	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	221	1.6	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
合計			1539	61.9	31.0	28.8	42.9	236.0	680	10.1	7.6	673	0.95	0.97	108	16.3	8.2
目標量 (一日分)			1459	64.5	32.3	32.2	40.6	209.8	615	6.1	8.3	672	0.95	1.05	100	17.4	6.6
目標量に 対する比較(%)			105.44	95.92	95.86	89.48	105.87	112.47	110.46	164.26	92.34	100.27	100.59	92.81	107.82	93.95	123.06

Ⅲ. ケアハウス桜花

〔1〕 行事等

1. 月別行事

月	行事・活動内容
5年 4月	・喫茶 ・ひびき会訪問
5月	・喫茶 ・大河ドラマ館&浅間神社周辺散策
6月	・喫茶 ・レディーゴー訪問
7月	・喫茶
8月	・喫茶
9月	・敬老会 ・喫茶
10月	・あきまつり ・喫茶 ・猿田川クラブ訪問
11月	・喫茶
12月	・喫茶 ・レディーゴー訪問
6年 1月	・喫茶 ・三味線同好会訪問
2月	・喫茶 ・花桃 with フラダンス訪問
3月	・ひなまつり会 ・喫茶 ・レディーゴー訪問

2. 定期的に行なう行事等

行事名等	実施状況
月刊誌「桜花」の発行	毎月1回
かんたん体操	毎月2回
健康診断・レントゲン撮影	年1回
インフルエンザワクチン接種	年1回
職員健康診断	年1回

〔2〕 訪問等の受け入れ

1. 見学者

目的	組数
入居希望者	25組

〔3〕 会議等

内容	開催・実施状況等
会議（月例）	職員会議・部門連絡会・在宅利用連絡会・桜花会議・給食会議
消防訓練	総合避難訓練（令和 5年11月21日） 参加 30名 （令和 6年 3月29日） 参加 31名
指導監査	静岡市指導監査 令和 5年12月14日

〔4〕入居者の状況（3月末日現在の入居者）

1. 入居者の出身地

市町村 区分	静岡市	県内東部	県内中部	県内西部	県外	計
男	16	0	0	1	1	18
女	18	1	2	0	5	26
計	34	1	2	1	6	44

2. 在籍期間別入居者数

期間 区分	1年未満	1年～ 2年未満	2年～ 3年未満	3年～ 4年未満	4年～ 5年未満	5年～ 6年未満	6年～ 7年未満	7年以上	計	平均在籍 期間
男	2	3	3	2	0	3	2	3	18	4年8ヶ月
女	5	4	4	2	0	3	1	7	26	5年10ヶ月
計	7	7	7	4	0	6	3	10	44	5年4ヶ月
%	15.9	15.9	15.9	9.1	0	13.7	6.8	22.7	100	
令和4年度%	11.9	19.0	4.8	16.7	11.9	7.1	0	28.6	100	

3. 年齢別入居者数

年齢(才) 区分	～64	65 ～69	70 ～74	75 ～79	80 ～84	85 ～89	90 ～94	95 ～99	100～	計	最高 年齢
男	0	1	5	4	2	3	3	0	0	18	92
女	0	0	0	5	4	5	10	2	0	26	98
計	0	1	5	9	6	8	13	2	0	44	
%	0	2.3	11.4	20.5	13.6	18.2	29.5	4.5	0	100	
令和4年度%	0	0	13.3	20.0	11.1	22.2	28.9	4.5	0	100	

※平均年齢84.0才（男性79.8才 女性86.9才）

4. 介護保険要介護認定人数

要介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均 介護度
人数	7	3	11	4	2	0	0	27	1.47
令和4年度人数	8	3	11	2	2	1	0	27	1.56

5. 介護保険利用状況（重複利用有）

区 分	訪問介護	通所介護	通所リハビリ	訪問看護	訪問リハビリ	福祉用具貸与	計
男	3	0	3	0	1	4	6
女	6	8	1	1	2	10	18
計	9	8	4	1	3	14	24

6. 入浴の状況

区 分	大浴場 (デイ入浴含む)	個人浴室
人 数	38	6
%	86.4	13.6

7. クラブ活動等の参加状況

区分		月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
書道	回数	2	2	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	22
	延人数	8	7	4	4	6	6	6	6	6	6	4	6	69
喫茶	回数	2	1	0	2	1	1	1	1	1	1	1	1	13
	延人数	31	15	0	38	11	14	16	18	13	10	15	11	192

8. 入退居

(1) 月別入退居者数

月 区分		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
		初日 在籍人数	計	47	48	48	48	46	46	46	46	45	43	45	44
入居率	%	94	96	96	96	92	92	92	92	90	90	90	88	92	
入居	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	7
	女	0	1	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	5	
退居	男	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	4	11
	女	0	0	0	2	0	1	0	1	1	0	1	1	7	
末日 在籍人数	男	20	20	19	18	18	17	17	17	17	16	18	18		
	女	27	28	29	29	28	28	29	28	28	27	26	26		
	計	47	48	48	47	46	45	46	45	45	43	44	44		

(2) 入退居経路（年度中の入退居者）

区 分	入 居				退 居				
	自宅	他施設	病院等	計	死亡	自宅	他施設	病院等	計
男	2	0	0	2	2	1	1	0	4
女	4	1	0	5	2	0	4	1	7
計	6	1	0	7	4	1	5	1	11

9. 入居前の生活（3月末日現在の入居者）

区 分	家 庭				施 設 ・ 病 院 等							合 計
	家族と同居	老人夫婦	一人暮らし	計	養護老人ホーム	軽費老人ホーム	老人保健施設	一般病院	老人病院	その他施設	計	
男	3	2	10	15	0	0	0	0	1	2	3	18
女	10	1	11	22	0	0	0	1	1	2	4	26
計	13	3	21	37	0	0	0	1	2	4	7	44

10. 事務費負担区分の状況（3月末日現在の入居者）

対象収入による階層区分(年収)		事務費負担額	人数	%
1	～ 1, 500, 000	10, 000	24	54. 6
2	1, 500, 001 ～ 1, 600, 000	13, 000	0	0
3	1, 600, 001 ～ 1, 700, 000	16, 000	3	6. 8
4	1, 700, 001 ～ 1, 800, 000	19, 000	4	9. 1
5	1, 800, 001 ～ 1, 900, 000	22, 000	3	6. 8
6	1, 900, 001 ～ 2, 000, 000	25, 000	1	2. 3
7	2, 000, 001 ～ 2, 100, 000	30, 000	2	4. 5
8	2, 100, 001 ～ 2, 200, 000	35, 000	2	4. 5
9	2, 200, 001 ～ 2, 300, 000	40, 000	1	2. 3
10	2, 300, 001 ～ 2, 400, 000	45, 000	0	0
11	2, 400, 001 ～ 2, 500, 000	50, 000	0	0
12	2, 500, 001 ～ 2, 600, 000	57, 000	1	2. 3
13	2, 600, 001 ～ 2, 700, 000	64, 000	2	4. 5
14	2, 700, 001 ～ 2, 800, 000	70, 300	0	0
15	2, 800, 001 ～	70, 300	1	2. 3
計			44	100

〔5〕 ゲストルーム利用状況

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
	実人数		2	4	0	1	3	0	0	2	2	2	2	2
延利用日数		10	16	0	3	17	0	0	4	5	7	7	12	81
目的	体験入居	2	2	0	1	3	0	0	2	1	2	0	1	14
	利用者家族	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1	6
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

〔6〕給食の状況

1. 行事食献立

月 日	行 事	献 立
4月1日 昼食	開園記念日	お祝膳(そば・たけのこご飯・漬物・春の天ぷら・煮メ・うどの酢味噌和え・果物)
5月2日 昼食	八十八夜	茶飯・味噌汁・さば糍漬け焼・ひじき煮・みかん缶
5月5日 昼食	端午の節句	えんどうご飯・吉野汁・まぐろ竜田揚げ・たけのこ煮物・オレンジ
5月8日 昼食	母の日	スパゲティミートソース・大根とベーコンのスープ・ひじきサラダ・オレンジ
5月 30・31日 6月1日 昼食	お好み焼き を食べる会	お好み焼き・豆腐サラダ・果物
6月18日 昼食	父の日	焼き鳥井・味噌汁・含め煮・すいか・枝豆塩茹
7月7日 昼食	七夕	七夕そうめん・夏の天ぷら・フルーツあんみつ
7月30日 夕食	土用の丑	うな井・沢煮椀・茶碗蒸し・奈良漬
8月15日 夕食	終戦記念日	枝豆ご飯・すいとん・鶏肉松風焼き・切干大根煮・ヨーグルト
9月10日 昼食	敬老会	お祝膳(五目寿司・秋の天ぷら・煮メ・玉子焼き・さつまいも茶巾・果物) 渡り蟹味噌汁 祝いまんじゅう
9月23日 昼食	秋分の日	栗ご飯・れんこん汁 さば糍漬け焼・じゃがいものそばろあんかけ・おはぎ
10月31日 昼食	ハロウィン	ご飯・味噌汁・かぼちゃのコロッケ・切干大根煮・果物
12月22日 昼食	冬至	ご飯・豚汁・鯨の干物焼き・筑前煮・かぼちゃプリン
12月24日 昼食	クリスマスイヴ	カレーピラフ・コーンスープ・ローストチキン・大根サラダ・コーヒー又は紅茶 果物
12月31日 夕食	大晦日	年越しそば・稲荷ずし・味噌田楽・果物
1月1・2日 昼食	三が日	雑煮・おせち盛り合わせ・果物
1月7日 朝食	七草	七草粥・がんも煮・青梗菜の生姜浸し・ホットココア
1月15日 朝食	小正月	小豆粥・味噌汁・厚焼玉子・漬物・ミロ
2月3日 昼食	節分	オープンいなり・豚汁・やまかけ・果物
3月3日 昼食	桃の節句	ちらし寿司・吸い物・ぬた和え・菜の花浸し・桜餅

※ その他、その場で選べる選択食・入居者からのリクエスト食を提供。

2. 栄養報告

食品群名		一人一日あたり 可食量平均(g)		エネルギー (Kcal)	蛋白質 (g)	(動)蛋白質 (g)	(植)蛋白質 (g)	脂質 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	RE当量 (μg)	ビタミンB1 (mg)	ビタミンB2 (mg)	ビタミンC (mg)	食繊維総量 (g)	食塩相当 (g)
穀類	米	167.01	193.91	571	10.2	0.0	10.1	1.5	10	1.6	0	0.48	0.05	0	0.9	0.0
	大麦	1.90		7	0.2	0.0	0.2	0.0	0	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
	パン類	9.58		26	0.8	0.0	0.7	0.4	3	0.1	0	0.01	0.01	0	0.3	0.1
	めん類	15.16		32	1.2	0.0	1.2	0.2	3	0.2	0	0.02	0.00	0	0.5	0.1
	その他の穀類	0.26		1	0.1	0.0	0.1	0.0	0	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
芋・澱粉類	いも類	43.87	46.44	30	0.6	0.0	0.6	0.1	13	0.2	0	0.03	0.01	7	2.6	0.0
	澱粉・澱粉製品	2.57		9	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
砂糖甘味類	砂糖・甘味類	15.08	15.08	58	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
豆類	豆類	41.44	41.44	55	3.8	0.0	3.8	3.0	48	0.8	0	0.03	0.03	0	0.9	0.1
種実類	種実類	3.93	3.93	23	0.8	0.0	0.8	2.0	29	0.3	0	0.02	0.01	0	0.4	0.0
野菜類	緑黄色野菜類	127.92	327.33	38	2.1	0.0	2.1	0.3	60	1.0	402	0.10	0.12	39	3.3	0.1
	その他の野菜類	199.36		48	2.2	0.0	2.2	0.2	51	0.6	13	0.08	0.06	28	3.7	0.1
	乾燥野菜類	0.05		0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	1	0.00	0.00	0	0.0	0.0
果実類	果実類	77.84	77.84	50	0.5	0.0	0.5	0.1	8	0.2	8	0.03	0.02	18	0.9	0.1
きのこ類	きのこ類	23.03	23.03	7	0.7	0.0	0.7	0.1	1	0.2	0	0.03	0.05	0	0.9	0.0
藻類	藻類	3.73	3.73	5	0.3	0.0	0.3	0.0	19	0.5	12	0.01	0.02	1	0.8	0.2
魚介類	魚類	37.24	63.87	59	7.8	7.1	0.1	3.2	9	0.4	8	0.04	0.06	0	0.0	0.2
	貝類	2.26		3	0.4	0.4	0.0	0.0	2	0.6	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
	えび・かに類	11.65		10	2.2	2.1	0.0	0.1	12	0.1	1	0.00	0.01	0	0.0	0.1
	いか・たこ類	1.29		1	0.2	0.2	0.0	0.0	0	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
	その他魚介類	10.15		11	1.2	1.2	0.0	0.2	4	0.1	0	0.00	0.01	0	0.0	0.2
	水産練り製品	1.29		2	0.2	0.1	0.0	0.1	0	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
肉類	畜肉類	39.82	61.07	82	7.6	7.5	0.0	5.8	2	0.3	2	0.28	0.07	2	0.0	0.2
	鳥肉類	21.26		35	3.8	3.6	0.0	2.3	1	0.1	7	0.02	0.03	1	0.0	0.0
	その他肉類	0.00		0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
卵類	卵類	36.45	36.45	52	4.1	4.4	0.0	3.7	17	0.5	70	0.02	0.13	0	0.0	0.2
乳類	牛乳・乳製品	78.12	78.12	62	2.7	2.5	0.0	3.2	86	0.0	26	0.02	0.10	1	0.0	0.1
	その他乳類	0.00		0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
油脂類	油脂類	11.77	11.77	98	0.0	0.0	0.0	11.1	0	0.0	10	0.00	0.00	0	0.0	0.1
菓子類	菓子類	20.19	20.19	19	0.2	0.0	0.2	0.2	4	0.0	1	0.00	0.01	0	1.7	0.0
嗜好飲料類	嗜好飲料類	69.91	69.91	50	0.4	0.0	0.2	0.2	38	0.6	232	0.04	0.07	1	1.6	0.0
調味料類	調味料類	66.22	66.22	102	4.2	0.0	4.2	5.2	29	1.2	3	0.02	0.08	2	1.1	7.5
加工食品類	加工食品類	31.10	31.10	50	2.2	0.6	0.6	2.4	13	0.4	22	0.03	0.03	0	0.4	0.3
補助食品類	補助食品類	2.17	2.17	3	0.0	0.0	0.0	0.0	252	1.7	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
		合計		1595	60.6	29.6	28.4	45.6	717	11.7	819	1.33	0.98	100	20.0	9.9
		目標量 (一日分)		1679	54.9	27.4	27.4	46.7	674	8.8	723	1.05	1.20	100	18.0	7.5
		目標量に対 する比較(%)		95.02	110.34	107.73	103.62	97.82	106.36	133.26	113.25	126.76	81.40	100.41	111.15	132.51

IV 在宅サービス

【1】麻機園（ショートステイ）

1. 利用状況

月 区分		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
		日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31
利用者	男	3	5	4	4	2	4	8	8	7	4	2	2	53
	女	14	17	13	19	10	18	21	21	18	17	17	16	201
計		17	22	17	23	12	22	29	29	25	21	19	18	254
延利用人数		336	386	354	353	264	368	416	389	472	310	293	309	4,250
1日平均利用人数		11.2	12.5	11.8	11.4	8.5	12.3	13.4	13.0	15.2	10.0	10.1	10.0	11.6
1人平均利用日数		19.8	17.5	20.8	15.3	22.0	16.7	14.3	13.4	18.9	14.5	15.4	17.2	16.7
利用率		56.0	62.2	59.0	56.9	42.6	61.3	67.0	64.8	76.1	50.0	50.1	50.0	58.1
4年度利用率		47.0	53.7	51.8	52.6	57.4	67.8	61.1	39.5	40.3	56.3	61.4	52.6	53.5

2. 利用状況の比較

年度	利用人数			延利用人数	1日平均利用人数	1人平均利用日数
	男	女	計			
5年度	53	201	254	4,250人	11.6人	16.7日
4年度	55	167	222	3,900人	10.7人	17.6日

※ 年間利用者の男女比率：男性 24.8%、女性 75.2%

3. 介護度別実利用人数

月 区分		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	%
		要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	1
要介護1	1	2	2	3	0	2	2	4	2	2	2	2	1	23	9.1
要介護2	2	3	2	5	3	2	4	5	4	2	1	2	35	13.8	
要介護3	6	9	6	7	2	7	9	9	10	9	8	7	89	35.0	
要介護4	7	7	6	7	6	8	10	9	8	7	7	7	89	35.0	
要介護5	1	1	1	1	1	2	3	2	2	1	1	1	16	6.3	
計		17	22	17	23	12	22	29	29	25	21	19	18	254	100
平均要介護度		3.71	3.09	3.12	2.91	3.92	3.18	3.24	3.00	3.16	3.14	3.21	3.28	3.14	
4年度要介護度		3.06	3.53	3.63	3.41	3.26	3.59	3.35	3.64	3.42	3.53	3.32	3.14	3.40	

【2】麻機園デイサービスセンター

〔1〕行事・活動

1. 日課

時 間	1 日 の 流 れ	備 考
9 : 3 0	利用者来園 ・手洗い、うがい お茶のサービス ・健康チェック ・職員挨拶	連絡帳受付 昼食人数チェック
1 0 : 1 5	リハビリ体操 ・健口体操	
1 1 : 3 0	昼食 休養 ・TV ・談話	
1 2 : 4 5	入浴開始 選択活動	
1 4 : 3 0	グループ活動	
1 5 : 3 0	おやつ ・談話等	
1 6 : 0 0	唄の会	
1 6 : 2 5	トイレ ・連絡事項	連絡帳返却
1 6 : 3 5	利用者退園準備	
1 6 : 4 0	利用者退園	送迎車出発

2. 月別実施内容

月	行 事	活 動 内 容
5年 4月	安倍川河川敷花見	リハビリ体操、棒体操、レクリエーション、ラジオ体操、カレンダー作り、歌、誕生会
5月	白玉団子作り	〃
6月	フルーツサンド作り	〃
7月	アイスバナナパフェ作り	〃
8月	かき氷作り	〃
9月	どら焼き作り	〃
10月	大学芋作り	運動会 〃
11月	バナナ蒸レモン作り	安部ごころ遠足 〃
12月	クリスマスバイキング	〃
6年 1月	たこ焼き作り	〃
2月	手作りクッキー	〃
3月	桜もち作り	〃

3. 運営推進会議の開催状況

第1回 令和5年9月20日

〔2〕利用者の状況（介護予防も含む）

1. 月別登録人数・利用人数

月 区分		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
		新規登録人数	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	1	
登録廃止人数		1	1	2	0	0	2	0	0	2	1	0	1	10
登録人数	男	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	
	女	16	15	15	14	15	15	14	15	15	13	12	12	
	計	18	17	16	15	16	16	15	16	16	16	14	14	
4年度登録人数		19	21	22	22	22	22	21	21	20	19	16	17	
利用実人数		15	14	14	14	15	14	15	14	13	13	12	12	
実施日数		20	23	22	21	23	21	22	22	20	20	21	21	256
延利用人数		138	149	139	155	156	144	142	135	118	119	105	107	1,607
1日平均利用人数		6.9	6.5	6.3	7.4	6.8	6.9	6.5	6.1	5.9	6.0	5.0	5.1	6.3
送迎		272	297	277	306	309	285	281	268	234	235	209	211	3,184
入浴		118	130	118	142	143	131	127	124	100	102	84	86	1,405
食事		138	149	139	155	156	144	142	135	118	119	105	107	1,607

※送迎は往復で1、片道で0.5

2. 利用状況の比較（定員18人）

区分	実施日数	年間延べ 利用人数	1日平均 利用人数	利用率
5年度	256日	1,607人	6.3人	34.8%
4年度	254日	2,072人	8.2人	45.3%

3. 利用者の家族構成（3月末日現在の利用者）

家族構成	5年度	4年度	3年度
独居老人世帯	3	1	1
老人夫婦の世帯	2	4	3
その他の世帯	9	12	14
計	14	17	18

4. 利用者の年齢（3月末日現在の利用者）

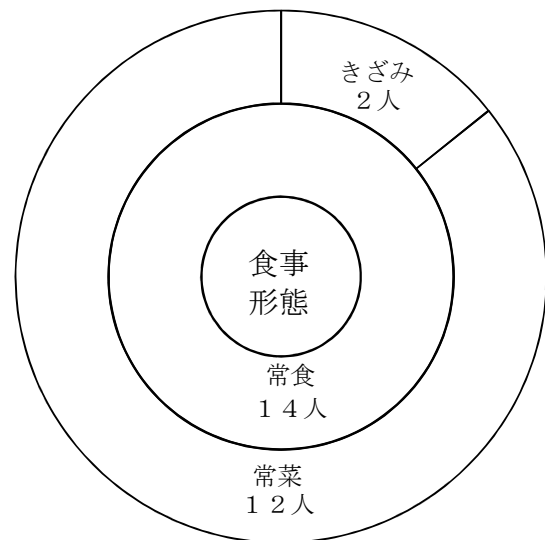
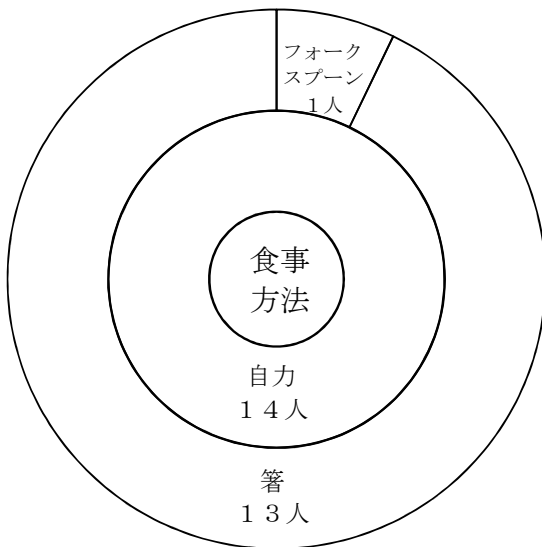
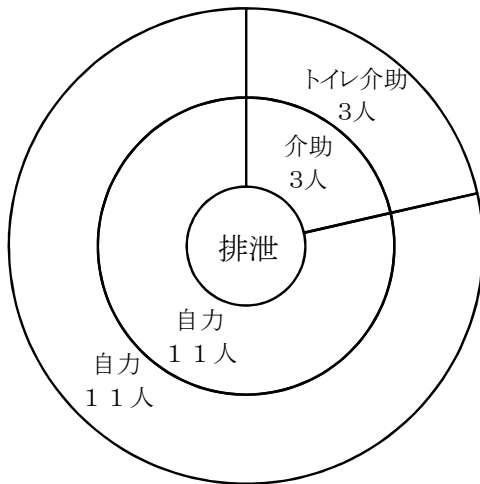
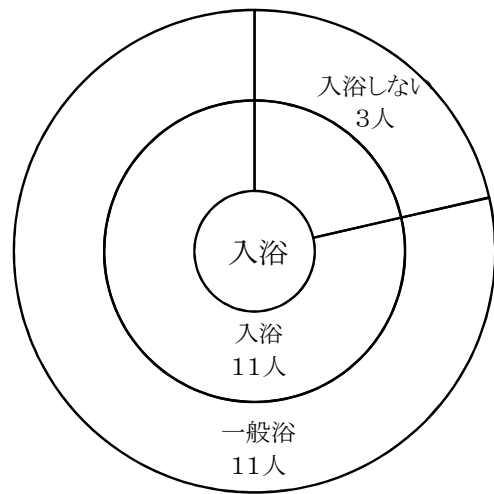
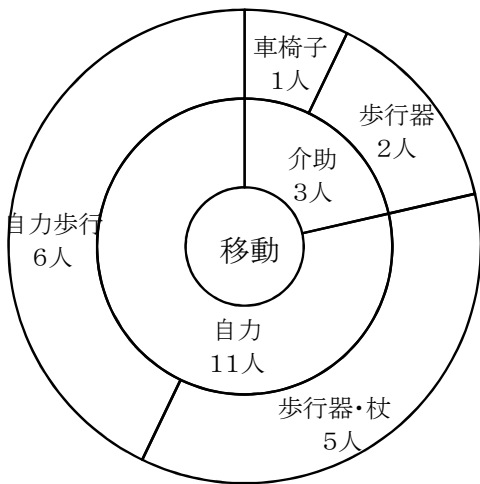
年齢(才) 区分	～64	65 ～69	70 ～74	75 ～79	80 ～84	85 ～89	90 ～94	95 ～99	100～	計	最高 年齢
男	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	91
女	0	0	0	1	3	4	4	0	0	12	94
計	0	0	0	1	3	5	5	0	0	14	94
%	0	0	0	7.7	15.4	38.5	38.5	0	0	100	

※平均年齢 87.5才（男性 88.5才 女性 87.3才）

5. 要介護度別利用人数

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	%
事業 対象者	実人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援1	実人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	実人数	3	3	3	2	2	2	1	1	1	1	1	1	21	12.7
	延人数	24	26	27	16	18	17	9	8	7	8	8	9	177	11.0
要介護1	実人数	5	5	5	5	6	6	7	6	5	5	5	6	66	40.0
	延人数	41	43	42	47	44	51	40	38	34	35	37	35	487	30.3
要介護2	実人数	3	3	2	3	3	2	3	3	3	3	3	3	34	20.6
	延人数	35	39	28	46	45	30	43	42	39	40	37	43	467	29.1
要介護3	実人数	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	34	20.6
	延人数	22	22	25	30	32	29	32	30	22	21	23	20	308	19.2
要介護4	実人数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	10	6.1
	延人数	16	19	17	16	17	17	18	17	16	15	0	0	168	10.5
要介護5	実人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	実人数	15	14	14	14	15	14	15	14	13	13	12	12	165	100
	延人数	138	149	139	155	156	144	142	135	118	119	105	107	1,607	100
平均要介護度		1.9	1.8	1.8	1.9	2.0	1.9	2.1	2.1	2.1	2.0	1.7	1.7	2.0	

6. 日常生活動作能力（3月末日現在の利用者）



【3】麻機園ヘルパーステーション

〔1〕利用者の状況（介護予防も含む）

1. 月別利用世帯・人数

区分		月												計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
世帯	登録	25	26	24	23	23	23	25	25	24	26	27	25	296	
	派遣	25	26	23	22	23	23	25	25	24	26	27	25	294	
	4年度派遣	26	26	26	27	25	25	26	26	26	26	26	26	311	
人数	登録	男	6	6	6	5	5	5	5	5	5	6	6	7	67
		女	20	21	20	20	19	19	21	21	20	21	22	19	243
	派遣	26	27	25	24	24	24	26	26	25	27	28	25	307	
	4年度派遣	27	27	27	28	27	26	27	27	27	27	28	28	28	327

2. 利用者の年齢（3月末日現在の利用者）

区分	年齢(才)										計	最高年齢
	～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～			
男	0	0	0	2	0	2	3	0	0	7	94	
女	0	0	1	2	6	7	3	0	0	19	94	
計	0	0	1	4	6	9	6	0	0	26	94	
%	0	0	3.9	15.3	23.1	34.6	23.1	0	0	100		

※平均年齢 84.9才（男性 85.7才 女性 84.6才）

3. 利用者の要介護度

区分		月												計	%
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
事業対象者		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援1		2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	2	26	8.4
要支援2		4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	37	12.0
要介護1		13	15	12	11	10	10	10	10	10	10	9	10	130	42.2
要介護2		2	2	3	3	3	3	5	4	4	5	6	6	46	15.0
要介護3		4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	6	4	53	17.0
要介護4		1	1	1	1	2	2	2	2	1	1	1	1	16	5.2
要介護5		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		26	27	25	24	24	24	26	26	25	27	28	26	308	100
平均要介護度		1.7	1.6	1.7	1.7	1.9	1.9	1.5	1.5	1.4	1.4	1.5	1.4	1.4	

4. 対象世帯数

月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	4年度
独居老人世帯	20	20	17	17	17	17	19	19	18	21	22	20	227	249
老人夫婦世帯	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	1	32	54
老人同居世帯	3	4	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48	24
65才未満世帯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	26	27	25	24	24	24	26	26	25	27	28	25	307	327

5. 派遣状況

月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	4年度
当初計画日数	75	77	74	75	77	74	77	73	75	74	73	76	900	1,077
実稼働日数	75	76	74	73	77	74	77	73	73	74	73	76	895	1,063
派遣 人数	実人数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48	60
	延人数	272	287	246	273	270	274	305	279	260	272	276	235	3,446

※ 派遣ヘルパーの延べ人員及び実稼働日数：前年度比 94.3%、対象世帯数 93.9%

6. 活動時間

月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	4年度
身体介護	160	166	145	157	161	162	171	157	147	154	155	134	1,869	1,917
生活援助	70	76	65	69	65	70	74	76	66	65	67	59	822	802
計	230	242	210	226	226	232	245	233	213	219	222	193	2,691	2,719

〔2〕 介護予防・日常生活支援総合訪問型生活援助サービス事業の状況

※令和5年度のご利用はありませんでした

【4】麻機園ケアプランサービス

〔1〕 利用者の状況

1. 実施状況

区分		月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
要介護認定	訪問調査	8	10	10	10	4	8	8	6	6	5	8	2	85
	申請代行	8	4	6	8	4	6	3	2	9	6	5	6	61
ケアプラン作成数		87	86	90	80	75	74	70	70	64	60	60	59	855
4年度ケアプラン作成数		75	78	74	72	71	68	76	76	76	78	81	77	902

2. ケアプラン作成の状況

区分		月												計	%
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
要介護1		31	35	37	34	32	32	32	33	28	27	25	25	371	43.4
要介護2		18	18	16	16	17	17	16	15	15	15	17	17	197	23.0
要介護3		15	17	19	18	17	15	15	15	13	13	12	12	181	21.2
要介護4		9	8	6	6	4	4	6	6	6	3	4	4	66	7.7
要介護5		7	6	6	4	4	4	1	1	2	2	2	1	40	4.7
計		80	84	84	78	74	72	70	70	64	60	60	59	855	100
平均要介護度		2.3	2.2	2.1	2.1	2.1	2.0	1.9	1.9	2.0	1.9	2.0	1.9	2.0	

3. 介護予防プランの作成状況

区分		月												計	%
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
要支援1		21	21	23	21	22	21	21	21	20	20	17	15	243	56.7
要支援2		16	18	18	18	17	16	15	15	15	12	12	14	186	43.3
計		37	39	41	39	39	37	36	36	35	32	29	29	429	100
城北地域包括支援センター		32	35	36	35	35	35	32	33	31	31	27	27	389	90.7
長尾川地域包括支援センター		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	2.8
八幡山地域包括支援センター		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	2.8
城東地域包括支援センター		1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	9	2.1
千代田地域包括支援センター		1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.4
服織地域包括支援センター		1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	5	1.2

〔2〕新たなケアプラン作成の依頼先及び廃止の状況

1. 依頼先の状況

月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	%
家族から直接	0	3	1	1	1	1	0	1	0	0	0	2	10	37.0
民生委員等紹介	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支援から介護へ	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	0	5	18.6
地域包括支援 センターから紹介	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	22.2
法人職員の紹介	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3.7
法人内施設	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	3.7
その他	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	4	14.8
計	4	5	4	2	1	2	2	1	1	0	3	2	27	100

2. 廃止の状況

月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	%
介護から支援 へ変更	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2.5
病院・施設への 入院又は入所	0	3	1	0	0	1	0	1	5	0	2	3	16	39.0
死亡	2	1	3	1	1	3	2	0	0	1	0	1	14	34.1
その他	1	0	0	0	0	0	0	5	2	2	0	0	10	24.4
計	4	4	4	1	1	4	2	6	7	3	2	4	41	100

〔3〕相談の状況

1. 相談方法の比較

区分		電話	来所	訪問	夜間	職員	計
5年度	件数	16	3	7	0	0	26
	%				0	0	100
4年度	件数	29	0	3	0	0	32
	%	91.0	0	9.0	0	0	100

2. 相談ケースの状況

状況	寝たきり	認知症	1人暮らし	虚弱	準寝たきり	生活自立	その他	計
件数	0	2	0	22	0	0	2	26

3. 相談内容

内 容	介 護 方 法	福 祉 用 具	在 宅 福 祉 サ ー ビ ス	保 健 医 療	施 設 入 所	住 宅 改 修	介 護 保 険	介 護 予 防	そ の 他	計
件 数	0	3	0	0	0	0	15	3	5	26
%	0	11.5	0	0	0	0	57.7	11.5	19.3	100
4年度%	0	9.0	6.0	0	25.0	0	41.0	19.0	0	100

4. 相談への対応

対 応	情報提供・ 指導等	他機関 斡 旋	サービ ス 調 整	サービ ス 申 請 代 行	その他	計
件 数	0	0	18	7	1	26
%	0	0	69.2	27.0	3.8	100
4年度%	0	0	78.0	22.0	0	100

社会福祉法人東桜会役員等

理事長	秋山通	評議員	岡田善雄
副理事長	佐藤勝洋	評議員	山田誠
理事	伊藤靖	評議員	平井哲男
理事	良知克彦	評議員	帯金武
理事	長島鈴江	評議員	田村みね子
理事	海野隆由	評議員	船城秀樹
理事	小塚博	評議員	伊藤秋一郎
理事	杉浦徹	評議員	飯田道隆
理事	望月利孝	評議員	池田祐治
監事	永野守	評議員	繁田修
監事	望月敏弘	評議員	望月公二

発行日 令和6年5月30日

法人名 社会福祉法人 東桜会

所在地 〒420-0962

静岡県葵区東527番地の1

電話 (054)247-8739

FAX (054)247-8640

ホームページアドレス

<https://www.sakura.or.jp/>